

令和5年度

自己点検・評価書  
(学校評価報告書)

附属平野中学校

## 1 附属平野中学校の現況

### (1) 学校名

大阪教育大学附属平野中学校

### (2) 所在地

大阪府大阪市平野区流町2丁目1番24号

### (3) 学級数・収容定員

9学級(1学年3学級) 収容定員324人(1学級36人)

### (4) 幼児・児童・生徒数

323人(男子138人・女子185人)

### (5) 教職員数

校長(併任) 1人, 副校長 1人, 主幹教諭 1人, 指導教諭 1人, 教諭 17人(うち, 臨時的雇用2人, 再雇用職員1人), 非常勤講師 9人  
事務補佐員 5人、(うち併任1人) <図書館司書1人>、用務員2人(うち併任1人)

## 2 附属平野中学校の特徴

伝統的に「行事で育つ附中生」と言われている。たとえば伝統行事の一つとして、昭和22年から、毎年、臨海学舎を実施しており、現在は岡山県倉敷市(六甲島)で、1kmと3kmの遠泳を行っている。また、大阪教育大学、附幼・附小・附高・附特支と連携・共同を基盤とした教育研究を推進している。

## 3 附属平野中学校の役割

- (1) 大学と一体となって、教育の理論と実際に関する研究並びにその実証を行う任務
- (2) 大学学生の教育の実地研究を行う任務
- (3) 他の学校との研究の交流を行い、提携して教育の振興に努める任務

## 4 附属平野中学校の学校教育目標

- (1) 物事を合理的、科学的に探究し、豊かな創造性をもつ人間
- (2) 集団の規律を育て、情操豊かで、実践的意志力をもつ人間
- (3) 自他の生命を尊重し、心身を鍛え、健康の維持増進に努める人間

## 5 附属平野中学校の学校教育計画

(1) 「自ら気づき、深め、創造する力」を育む

- ①「自ら気づく力」「深める力」「創造する力」の本質を見極め、三つの力を相互に働かせる機会を明確に位置づけた授業づくり
- ②「基礎学力の定着」と「創造性の伸張」のバランスのとれた授業づくり
- ③状況に応じて遅しく学ぶ授業の設計

(2) 安全で、安心して過ごせる教育環境の整備

- ①教職員全員で危機管理・危機対応に向かう
- ②子どもの変化を見取り、子どもの悩みに答える
- ③安全で清潔な学習環境を整える

(3) 健やかな身体と豊かなところを育む教育活動の充実

- ①臨海学舎・体育的行事・学校保健・保健体育教育を通じて健やかな身体的基础を育てる
- ②学校行事・生徒会活動・係活動を通じて社会性を育てる
- ③道徳教育・進路学習を充実し、豊かなところを育み自分の生き方を考える

6 附属平野中学校の令和5年度 重点目標(評価項目), 具体的な取組内容(評価指標)・評価結果

評価の基準

自己評価		学校関係者評価	
A	高いレベルで達成できた	A	とても適切である
B	達成できた	B	おおむね適切である
C	一部達成できなかった	C	あまり適切でない
D	ほとんど達成できなかった	D	適切でない
		E	判定できない

学校教育目標	(1) 物事を合理的、科学的に探究し、豊かな創造性をもつ人間 (2) 集団の規律を育て、情操豊かで、実践的意志力をもつ人間 (3) 自他の生命を尊重し、心身を鍛え、健康の維持増進に努める人間
学校教育計画	(1) 「自ら気づき、深め、創造する力」を育む (2) 安全で、安心して過ごせる教育環境の整備 (3) 健やかな身体と豊かなこころを育む教育活動の充実

本年度の重点目標 (評価項目)	具体的な取組内容 (評価指標)	自己点検評価			学校関係者評価		学校関係者評価を 踏まえた改善策
		達成状況	改善点	評価	意見・理由	評価	
(1) 「自ら気づき、 深め、創造する力」 を育む	①「自ら気づく力」「深める力」「創造する力」の本質を見極め、三つの力を相互に働かせる機会を明確に位置づけた授業づくり	・学校目標を基本とし、五校園共同研究を意識した授業づくりについて試行錯誤を重ねた。	・研究の最終年として、過去2年の蓄積をもとに授業づくりを進めることができた。しかし、主体性コモンルーブリックのカスタマイズや関連付けに関しては、検討の余地が見られた。	B	・引き続き、主体性コモンルーブリックのカスタマイズを進めてほしい。	A	・来年度は学校目標および、五校園共同研究テーマが変更となるので、過去3年間の研究成果を次に生かしていきたい。
	②「基礎学力の定着」と「創造性の伸長」のバランスのとれた授業づくり	・総合的な学習(JOIN・STEP)については、カリキュラムの再検討を進めることができた。 ・基礎学力向上への対策はアドバンススタディなどでおこなうことができた。	・カリキュラムの検討を継続して進めながら、教員が協働して指導にあたる必要がある。 ・アドバンススタディ以外の基礎学力向上対策はあまりできなかった。	B	・総合的な学習における生徒の取り組み内容は興味深いものが多いので、引き続き指導の充実をめざしてほしい。 ・基礎学力向上のためには、生徒の実情に即した授業づくりに努めてほしい。	A	・引き続き、総合的な学習のカリキュラムに関する検討をすすめていきたい。 ・基礎学力の定着についても引き続きよりよい方策を考えたい。
	③状況に応じて遅く学ぶ授業の設計	・GIGA スクール構想による端末の活用は、教科や学校行事などで進めることができた。	・さまざまな場面における端末の利用方法については、継続して検討する必要がある。	A	・努力しているが、内容などの継続的検討が必要である。	A	・引き続きさまざまな場面で端末の活用を進めていきたい

(2) 安全で、安心して過ごせる教育環境の整備	①教職員全員で危機管理・危機対応に向かう	・大和川氾濫想定防災訓練、および水泳事故緊急通報訓練(救助を含む)を企画した。防火・防犯訓練についてもできるかぎりの訓練を実施した。	・様々な場面での対応を意識した訓練については、検討を継続しておこない、実施のさまざまな災害に対応できるよう努めたい。	B	・訓練が価値あるものとなるよう、引き続き計画を立てて実施するようにしてほしい。	A	・今年度の実施状況を整理し、計画全体を常にブラッシュアップすることで、実効性のある訓練を実施できるようにしたい。
	②子どもの変化を見取り、子どもの悩みに答える	・Q-U 検査を実施し、学級集団の実態の把握に努めた。 ・学年での打ち合わせを入念に行い、情報共有に努めたが、学校全体としての情報共有には不十分な点もあった。	・Q-U 検査が十分に活かされていなかったので、実施の是非も含めて検討する必要がある。 ・学年での課題を共有し、意見交換する機会が、職員会議以外に設定できなかった。	B	・取り組み内容は妥当であると思うので、学校全体でも情報共有をこころがけ、子どもの状況を把握し、問題の解決に努めてほしい。	B	・学年だけでなく学校全体で問題点を共有する機会(例えば管理職と各学年主任での情報交換の場)を設定したい。
	③安全で清潔な学習環境を整える	・安心安全な教室環境を実現することができた。	・教室内の清掃などについておろそかになっているところもあったので、生徒・教員ともに衛生的な環境の重要性を認識する必要がある。	A	・引き続き、安心安全な学習環境を維持してほしい。	A	・年度末の教室整備(教室の空調清掃等)を実施し、引き続き安心安全な学習環境の保全に努めたい。
(3) 健やかな身体と豊かなこころを育む教育活動の充実	①臨海学舎・体育的行事・学校保健・保健体育教育を通じて健やかな身体を育てる	・今年度は各行事がほぼ従来通りに実施できた。 ・臨海学舎については、コロナ前に実施していた岡山県六甲島で開催することができた。	・臨海学舎については、現在の場所での開催は来年度までとなるので、実施場所の変更や実施内容の見直しを進めなければならぬ。文化祭の入場制限とビデオ撮影についても検討が必要である。	A	・生徒の心身の成長をはかるため、計画的に行事が実施されていたと思う。 ・臨海学舎については、開催方法も含めてしっかりと議論を重ねてほしい。	A	・臨海学舎については新たな実施場所の策定および実施内容の再検討を、来年度もプロジェクトとして進めていきたい。
	②学校行事・生徒会活動・係活動を通じて社会性を育てる	・生徒会活動全般で生徒が中心となつてすすめることができた。	・生徒会本部と各委員会との連携、委員会間の連携がより多く設定する必要がある。	A	・生徒も教員もよく考えて行事を実施してくれている。	A	・「附中生は行事で育つ」という言葉がお題目にならないよう、実施方法・内容ともに常に検討を重ねていきたい。
	③道徳教育・進路学習を充実し、豊かなこころを育み自分の生き方を考える	・引き続き、質の高い道徳授業づくりに取り組む事ができた。	・道徳教材のアーカイブス化については、まだ十分でないので、充実を図りたい。	A	・引き続き、先端的な取り組みを実践できるように努めてほしい。	A	・教員全体で取り組みを共有し、ブラッシュアップを重ねるよう努めたい。



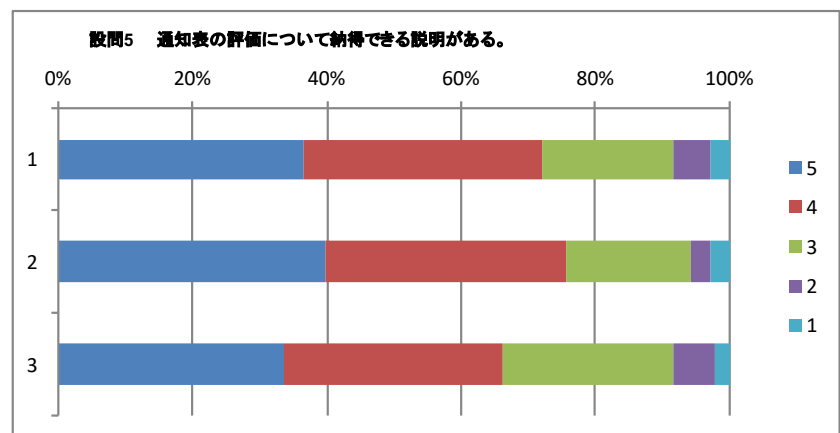
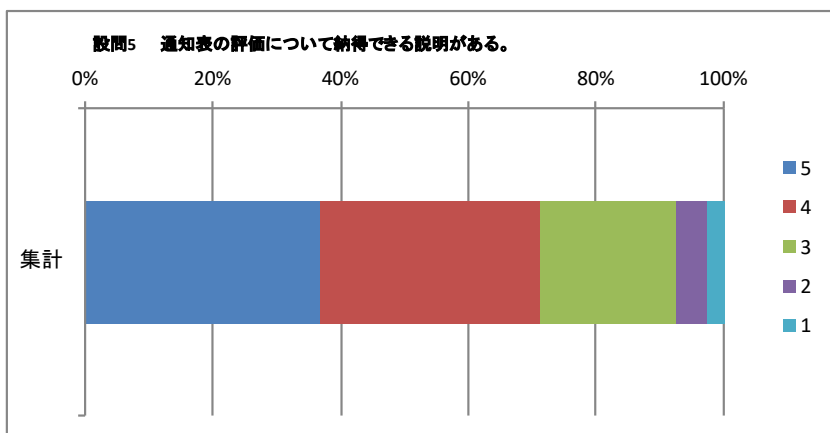
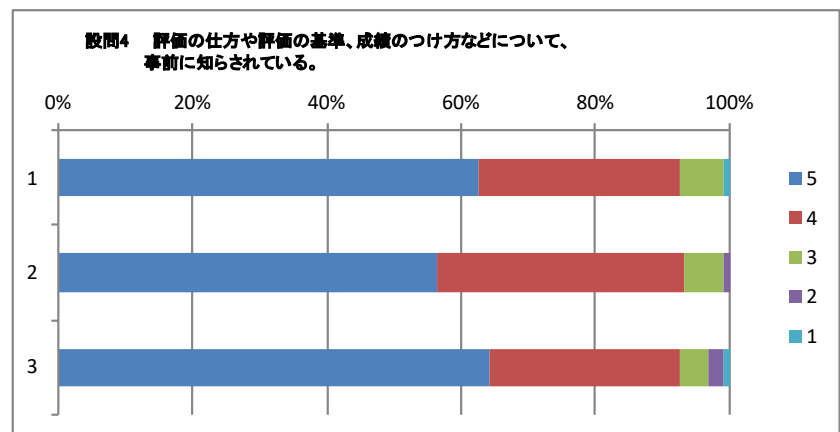
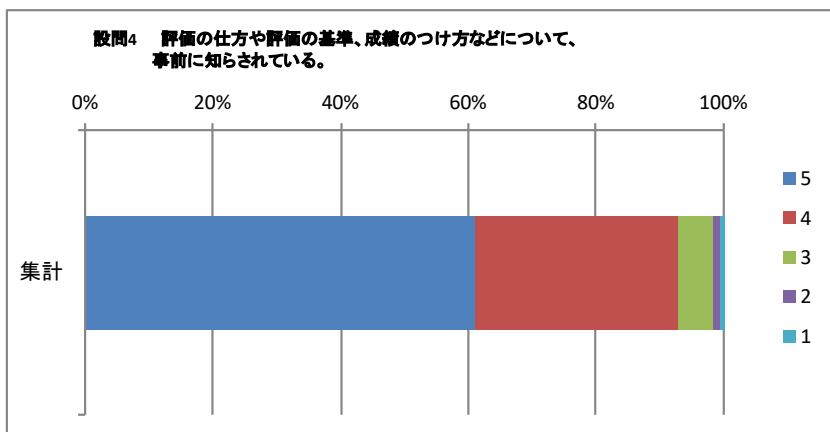
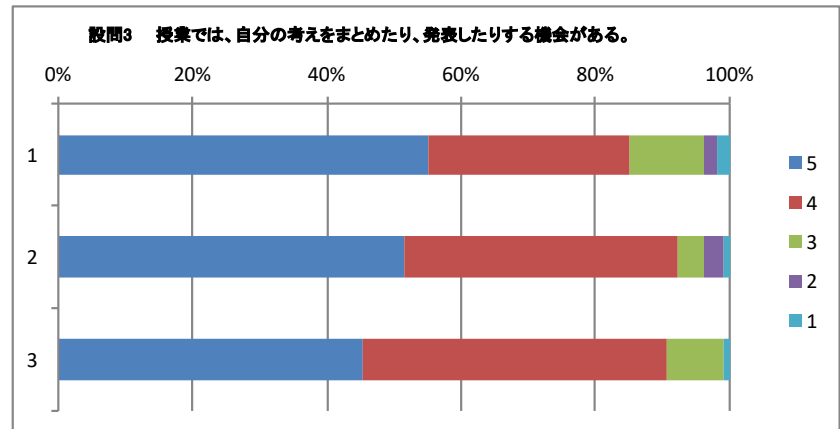
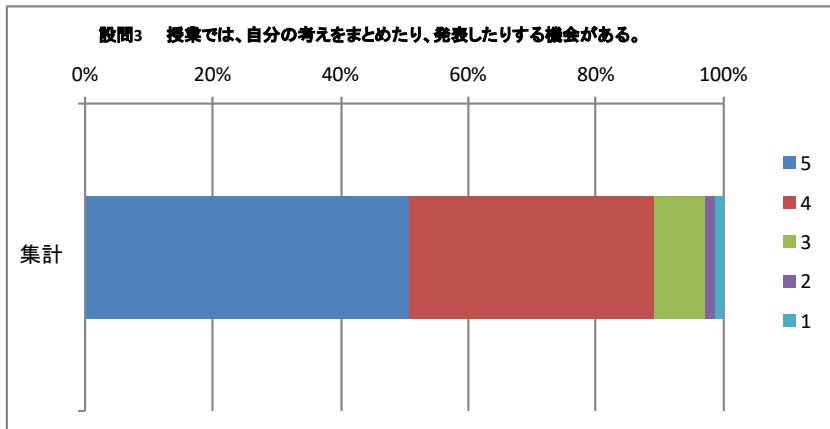
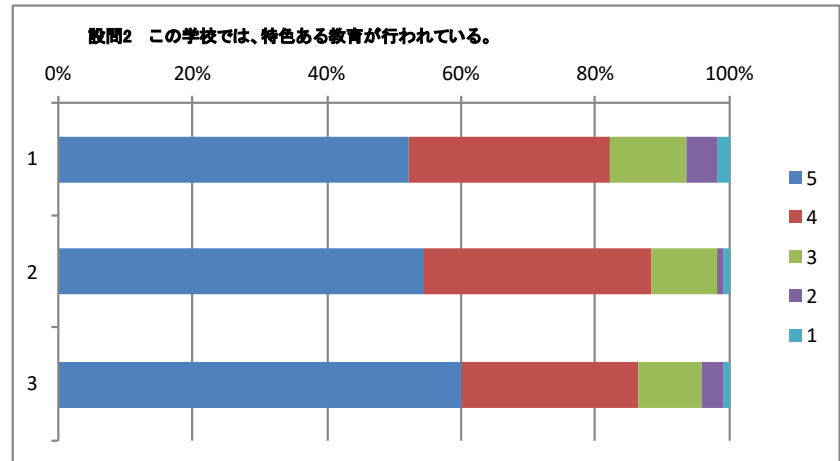
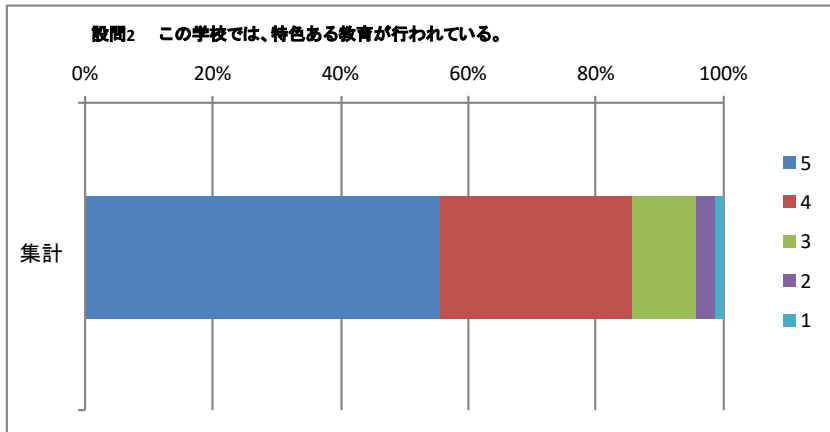
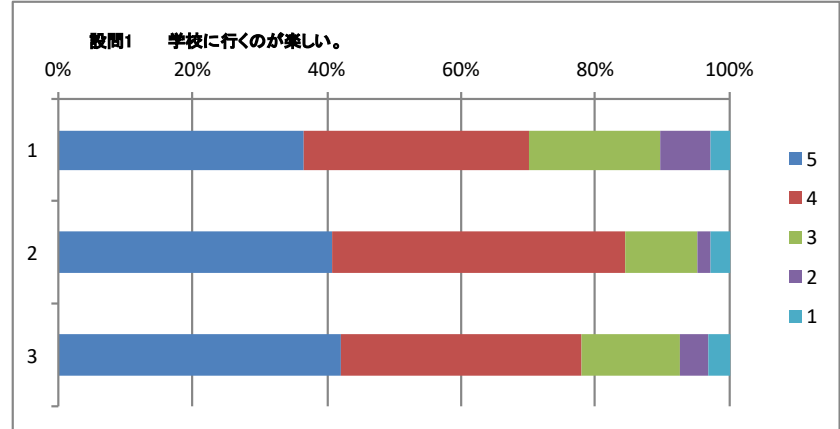
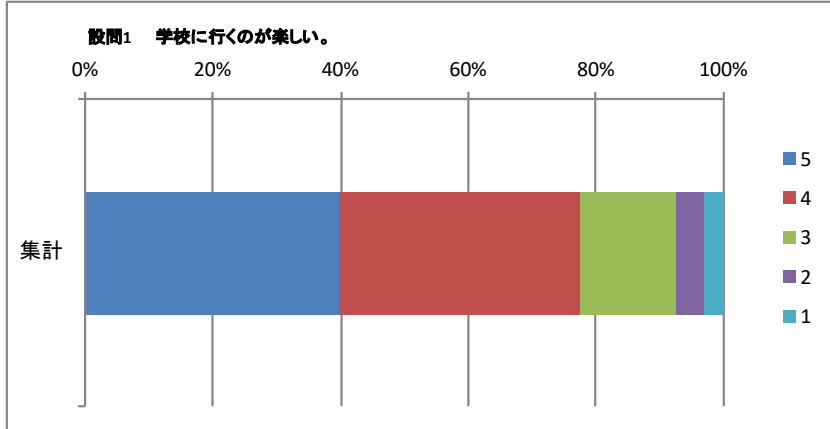
# 令和5年度 生徒対象 学校診断アンケート結果 R5.11実施

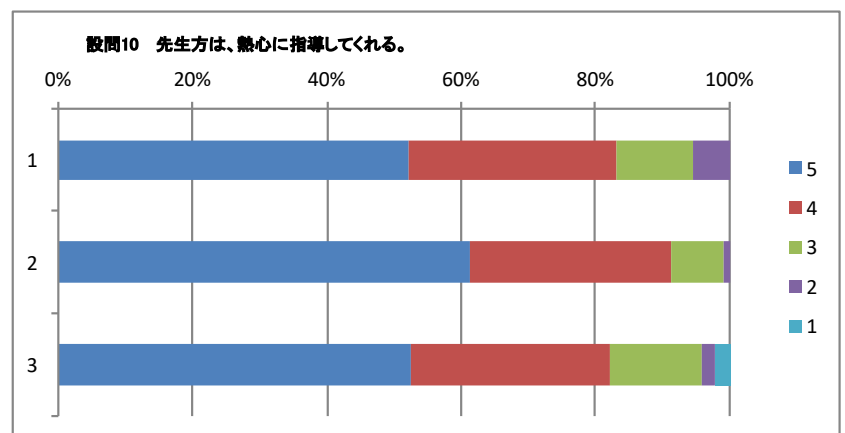
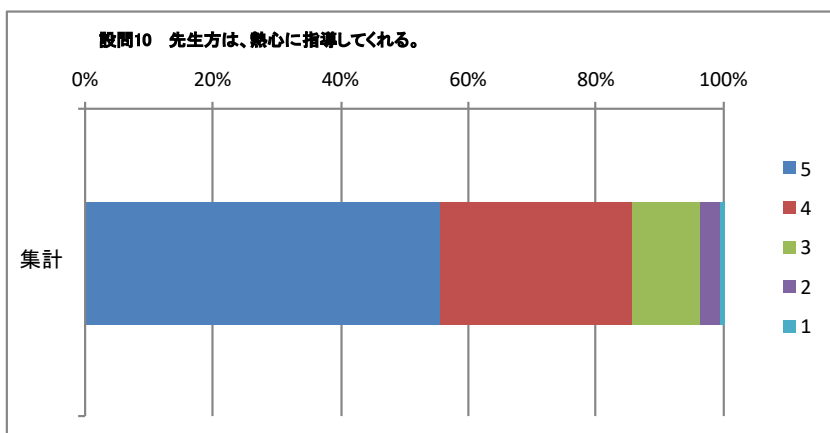
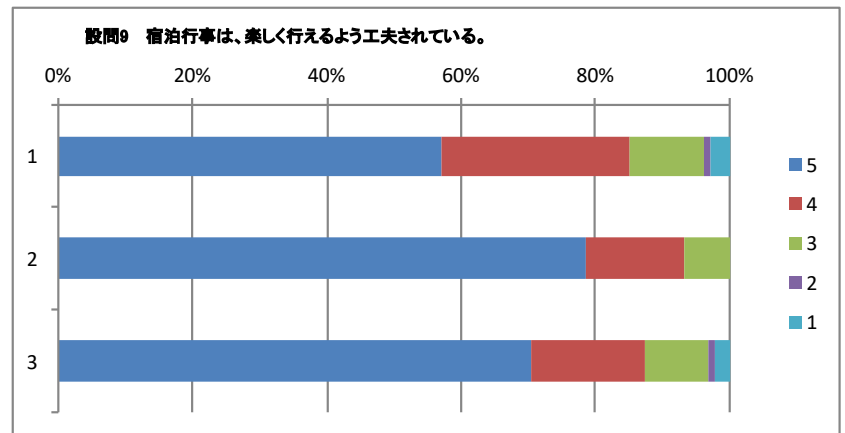
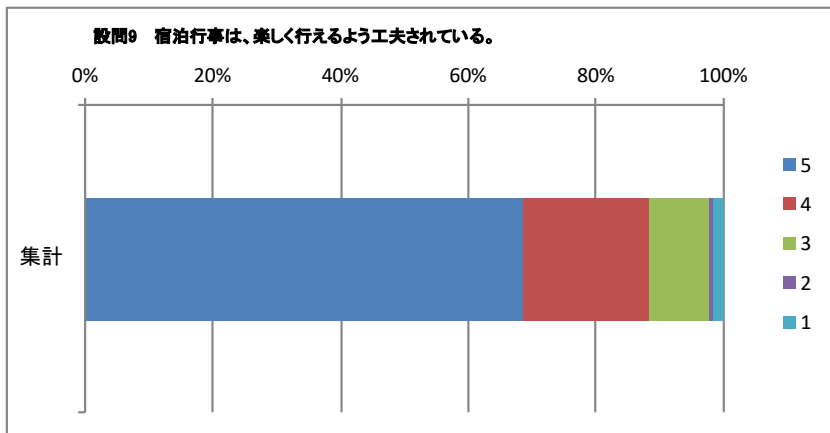
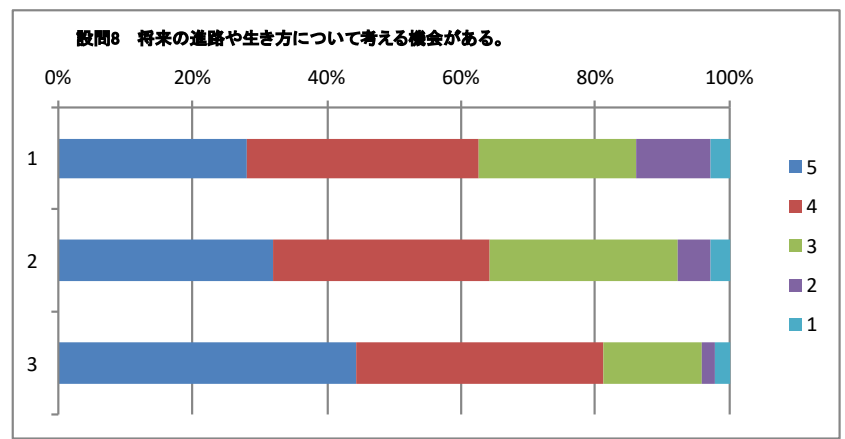
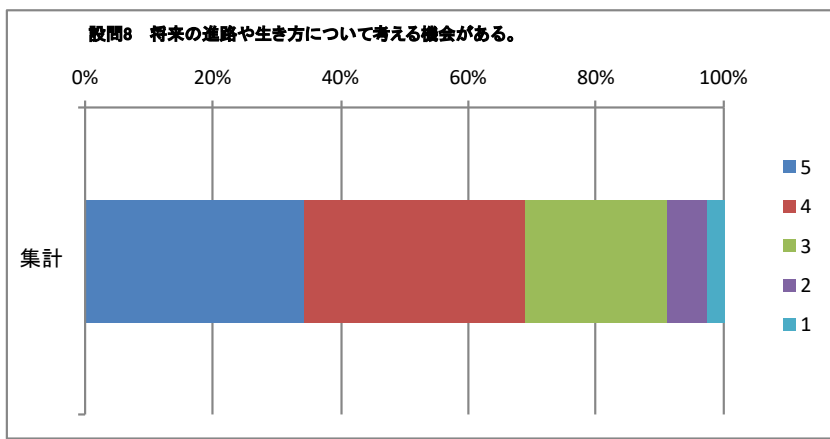
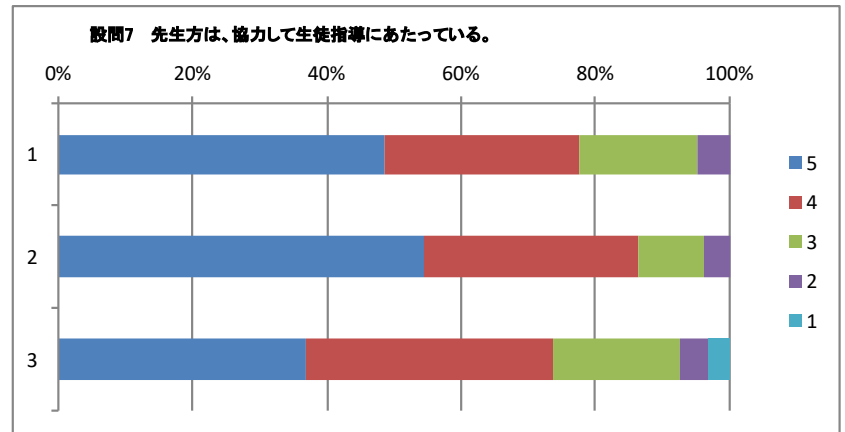
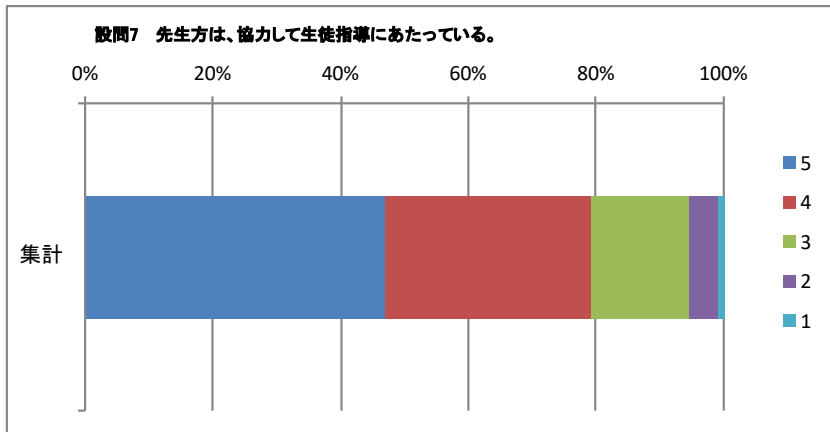
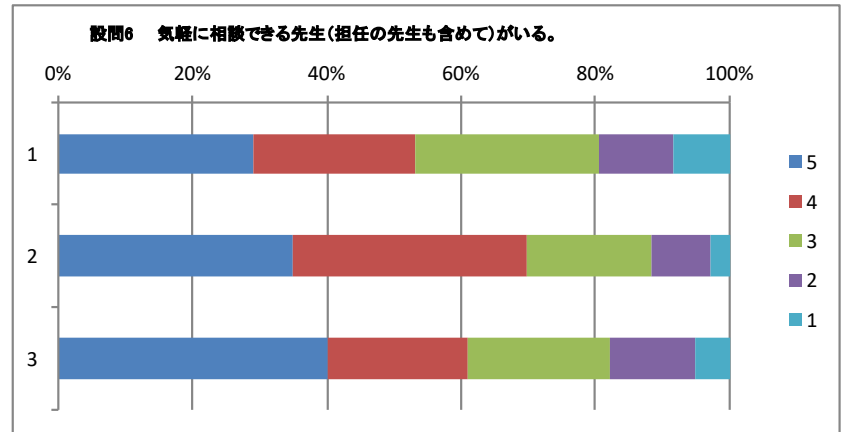
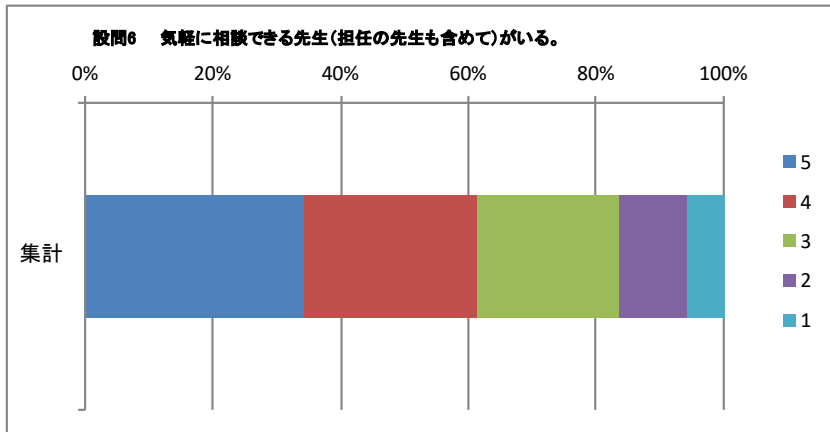
- 5 ■ とてもあてはまる
- 4 ■ 少しあてはまる
- 3 ■ どちらともいえない
- 2 ■ あまりあてはまらない
- 1 ■ あてはまらない

学年	在籍数	回答数
1年	107	103
2年	106	101
3年	107	101
合計	320	305

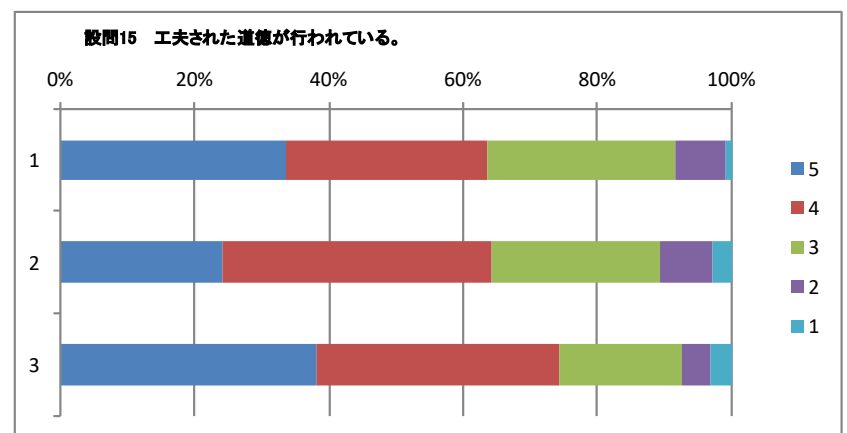
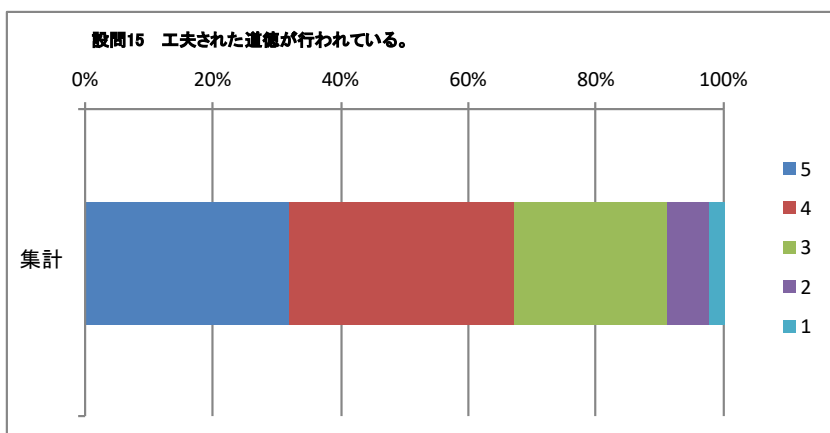
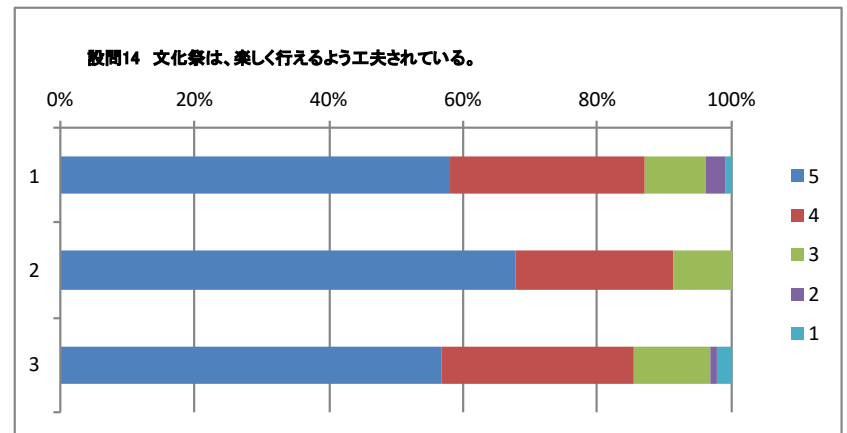
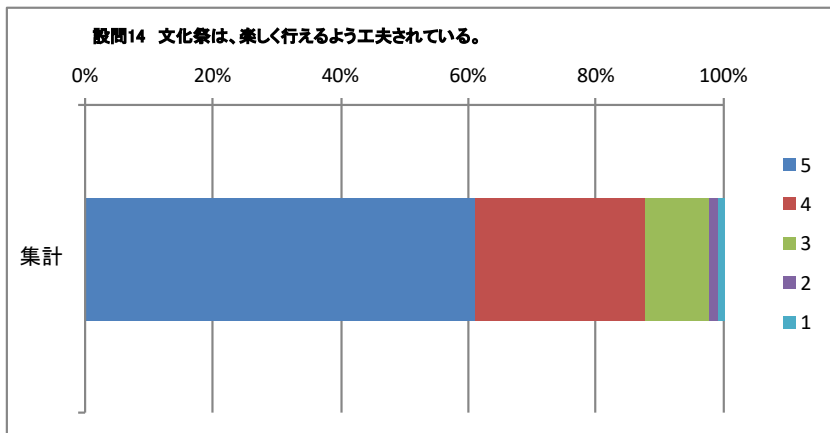
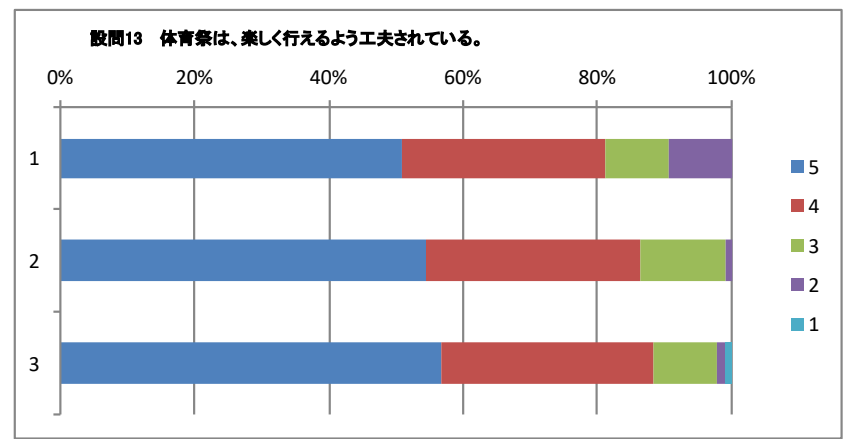
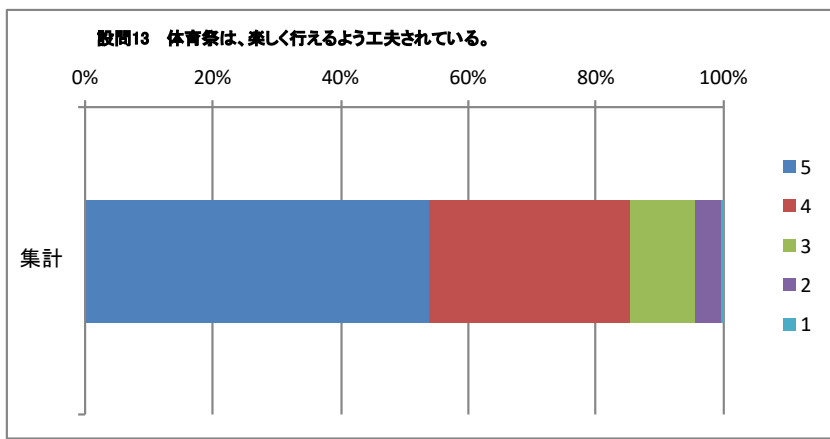
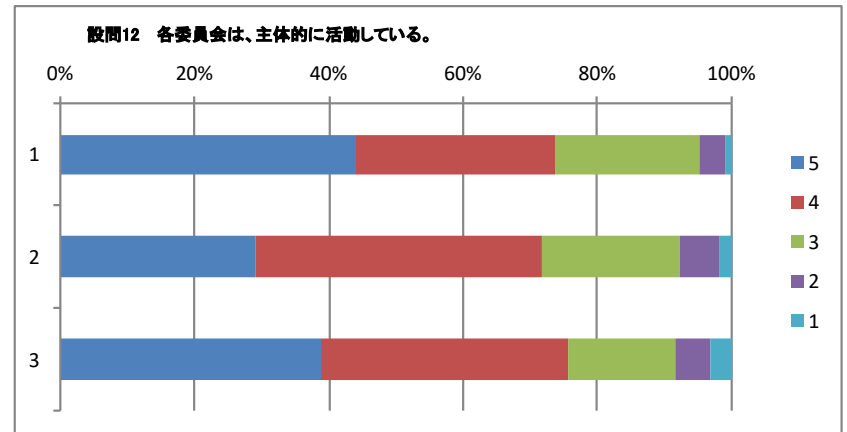
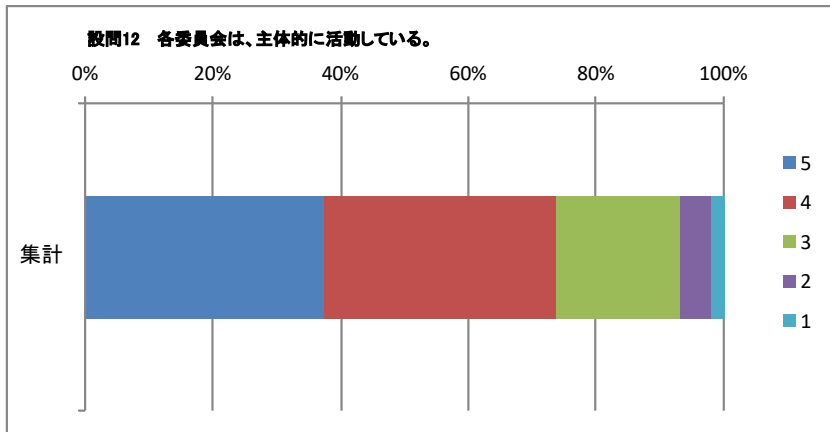
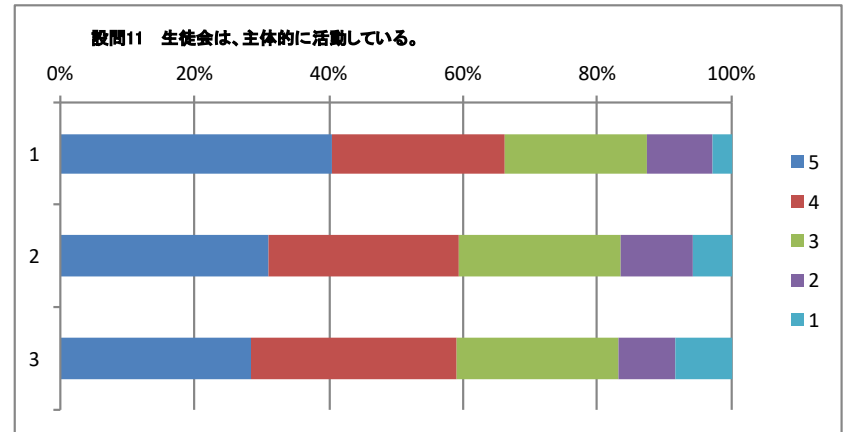
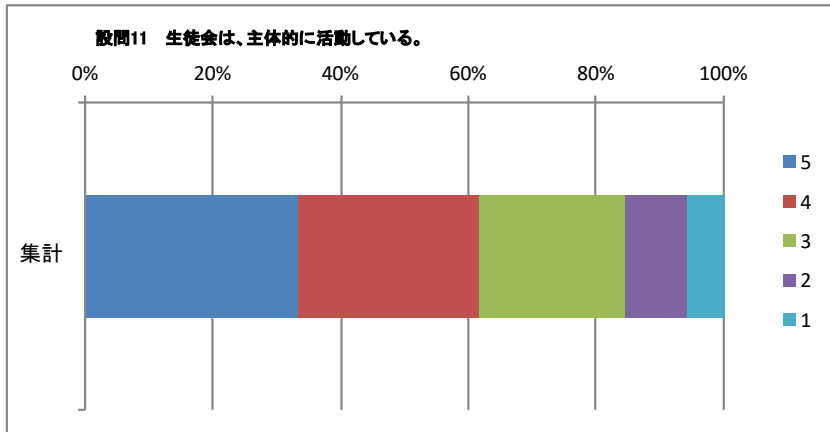
## 全体集計

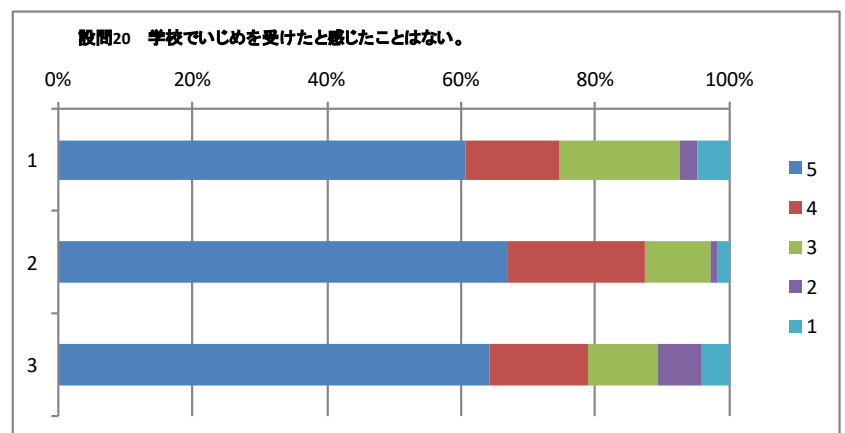
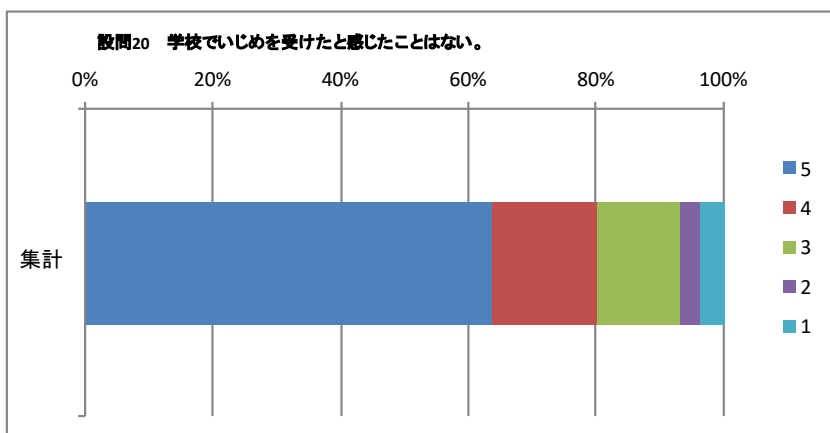
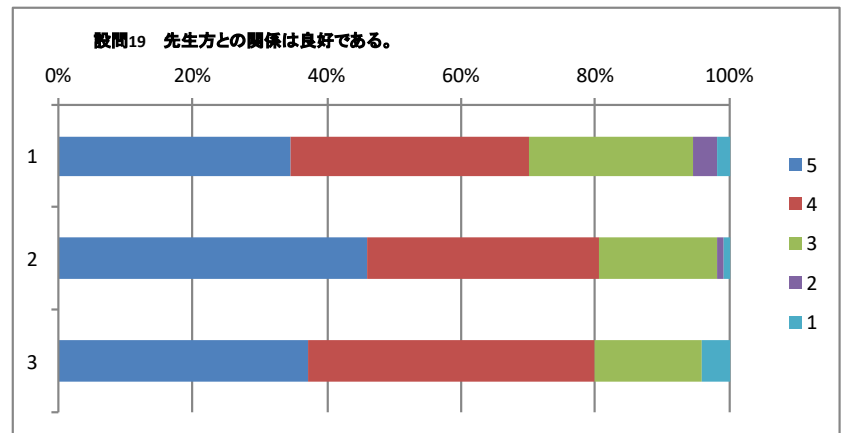
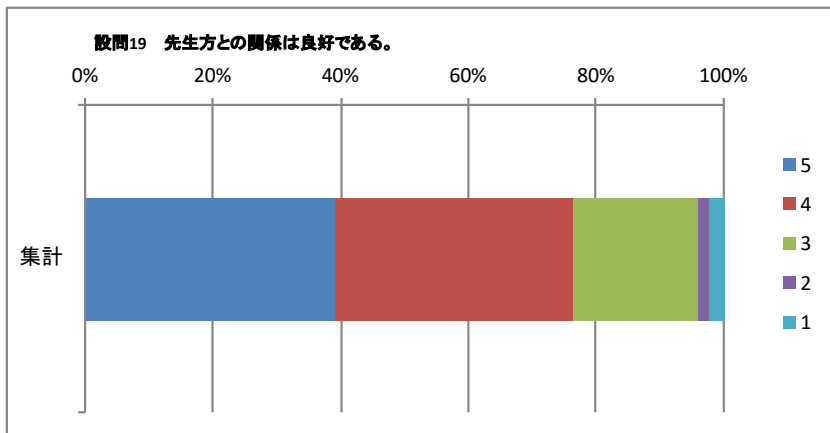
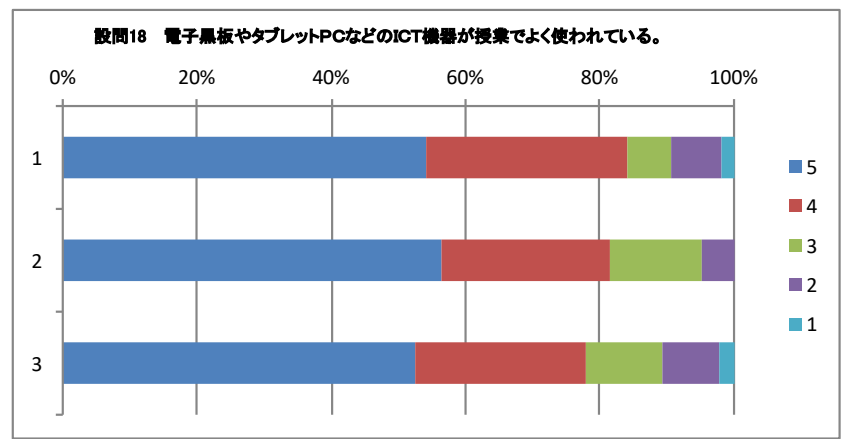
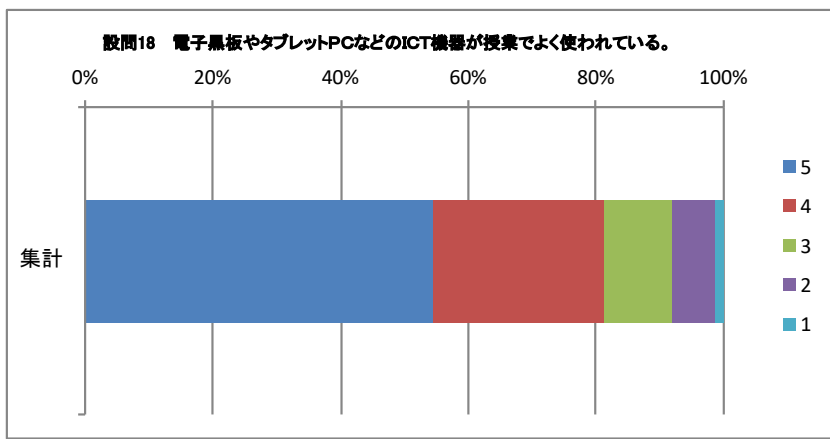
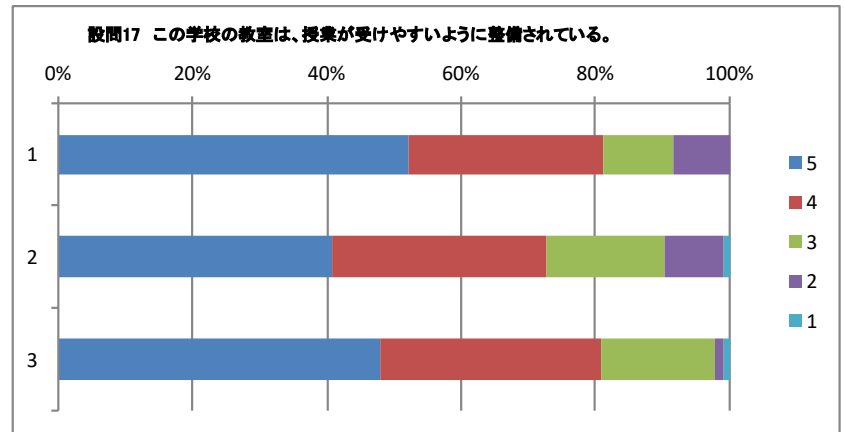
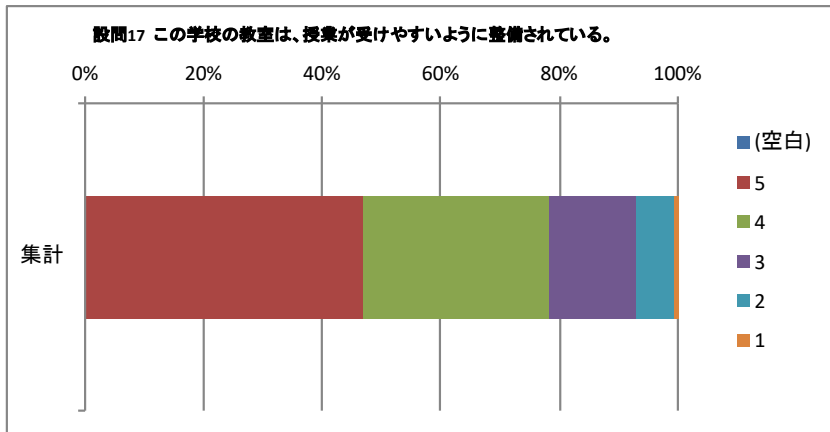
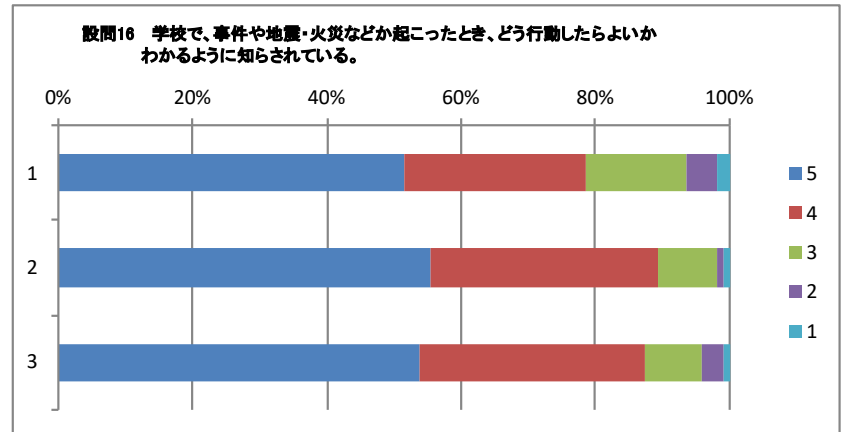
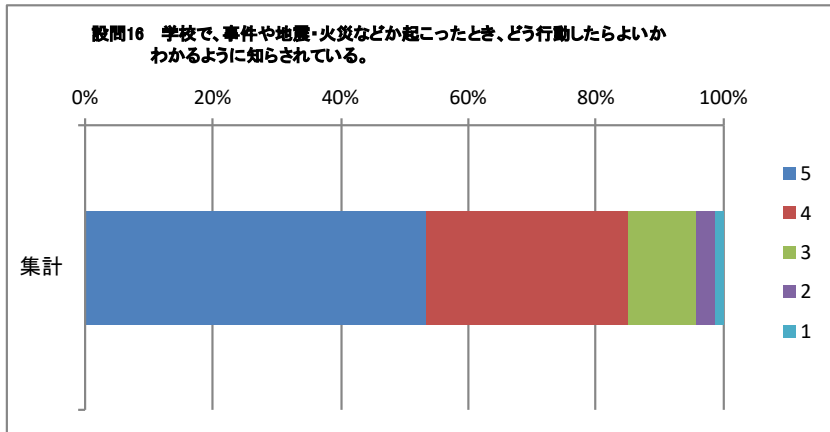
## 学年別集計

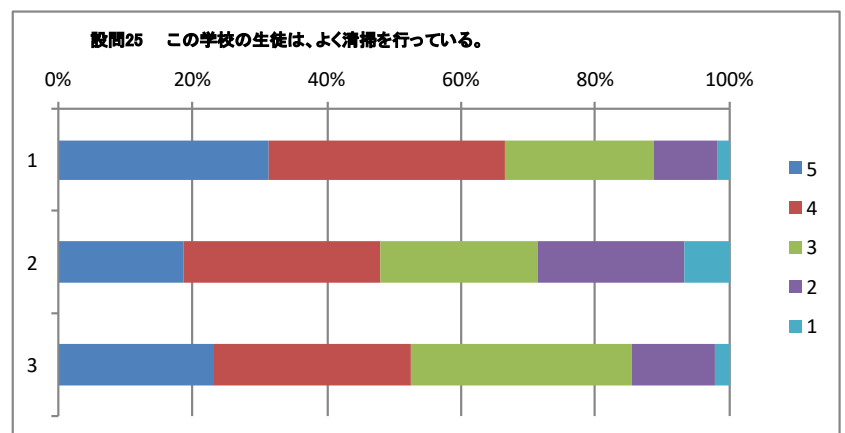
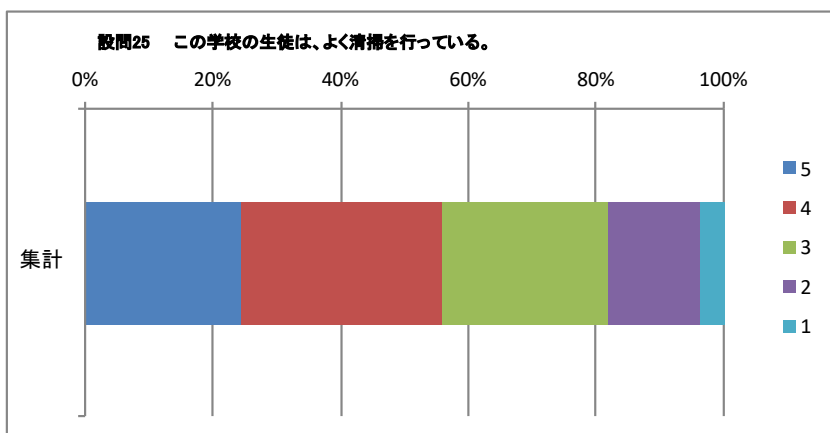
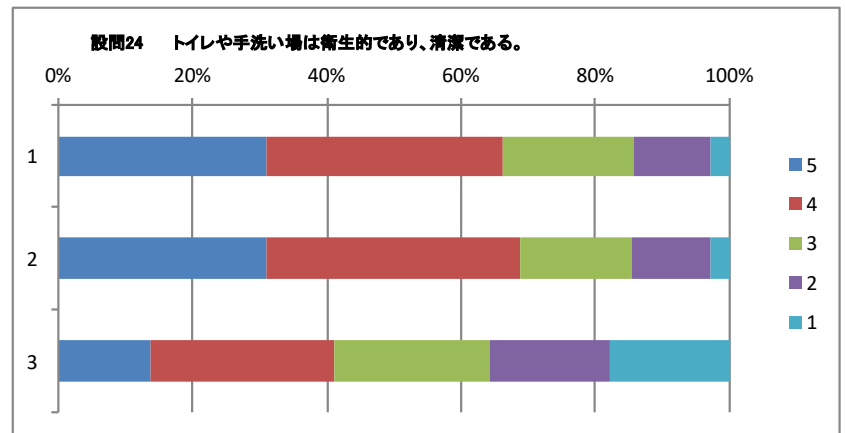
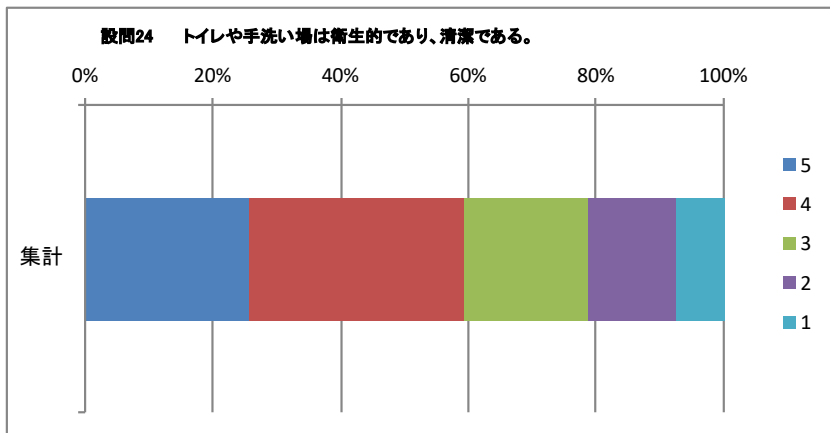
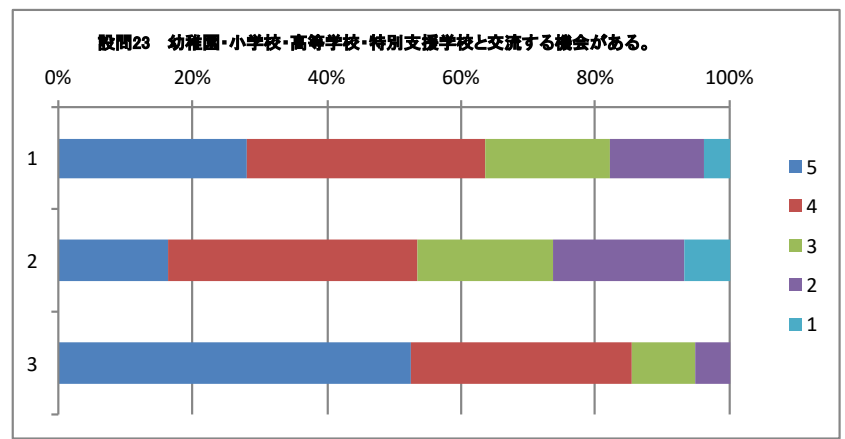
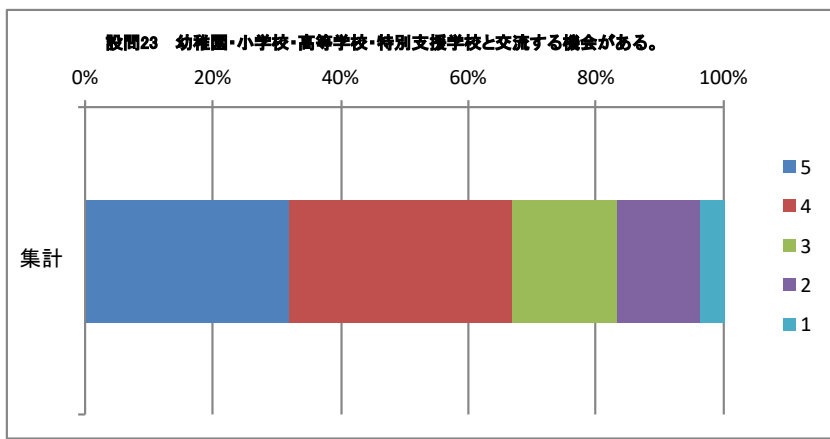
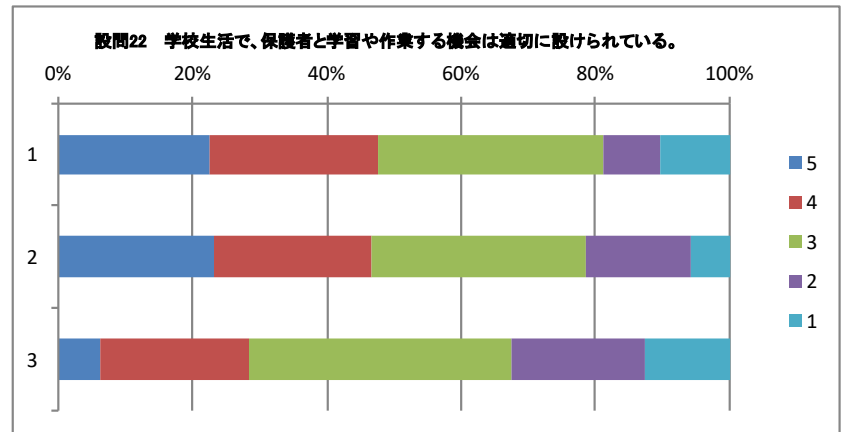
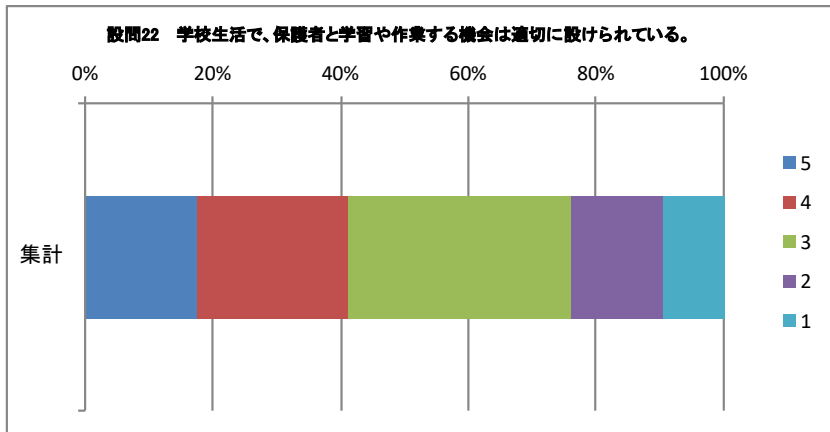
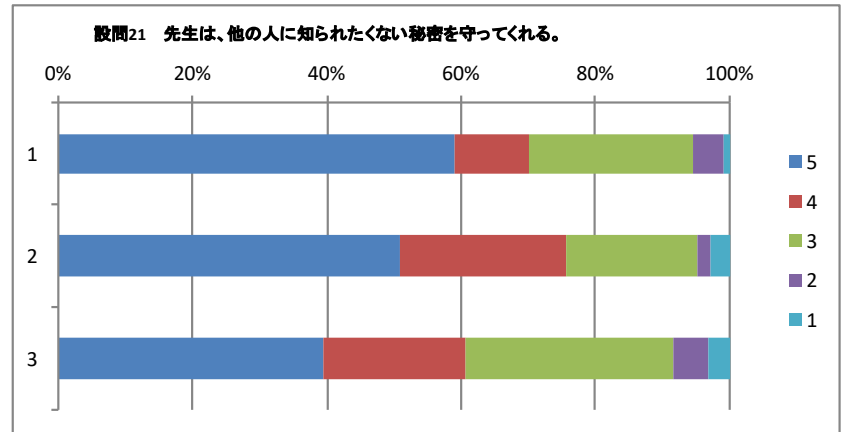
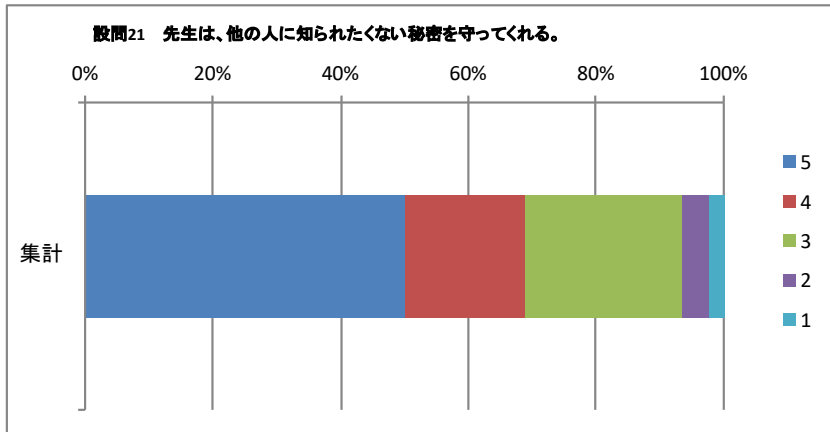




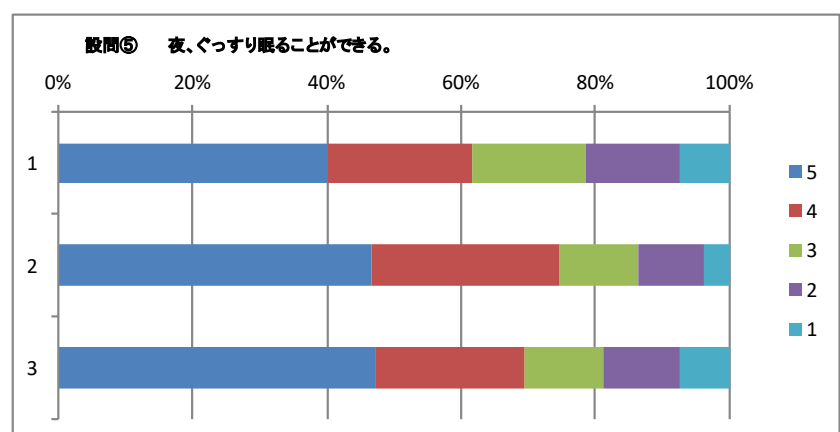
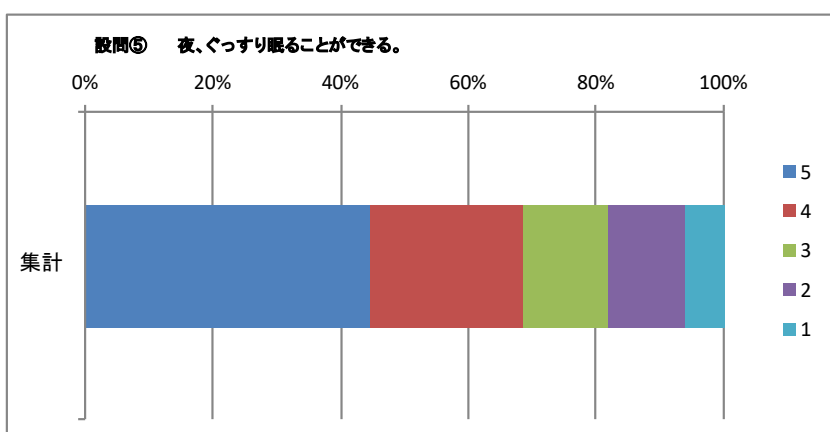
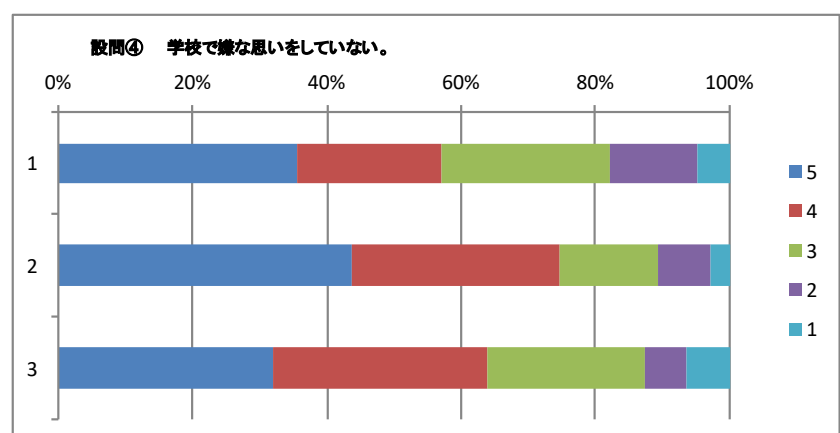
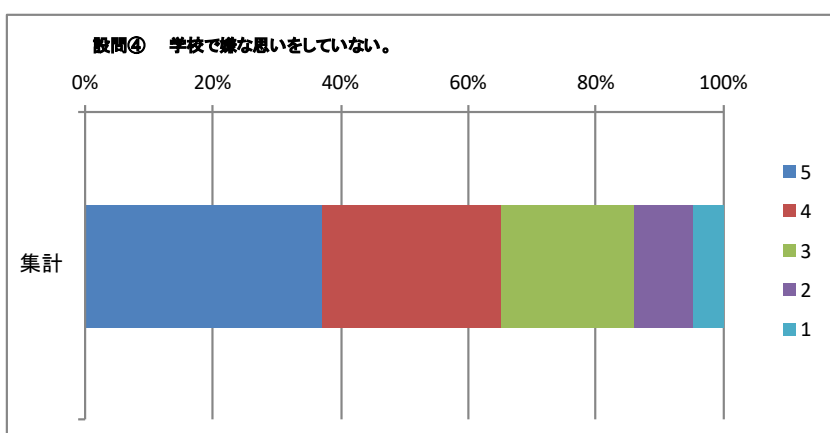
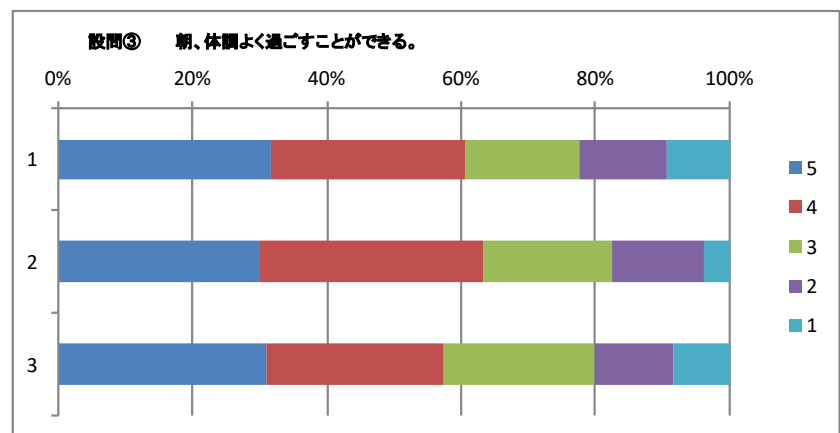
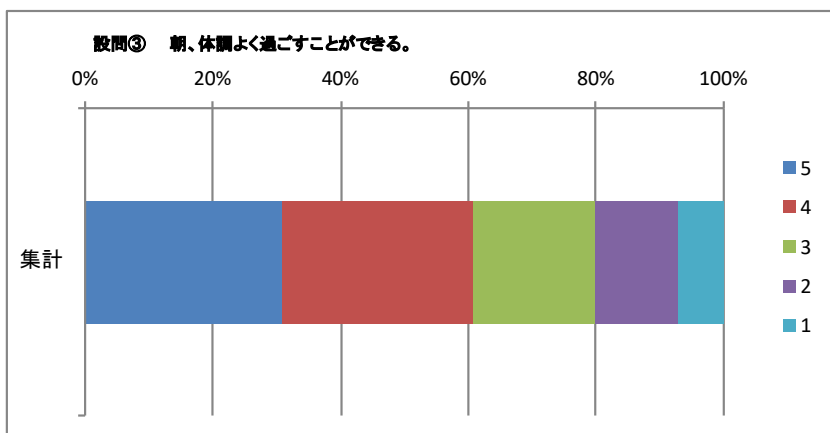
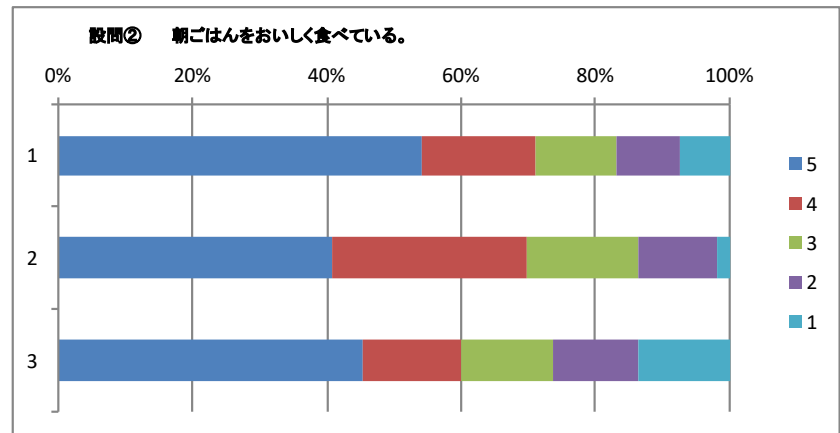
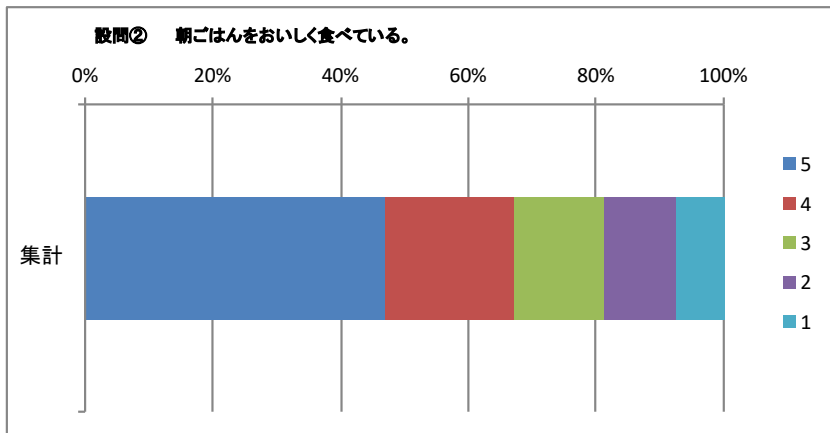
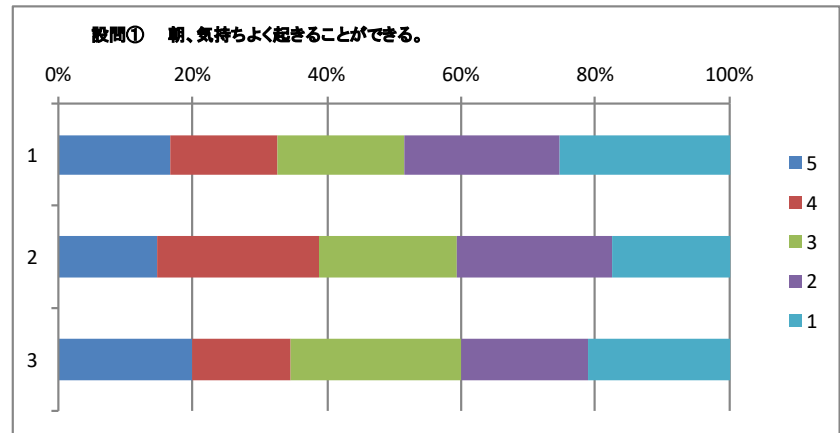
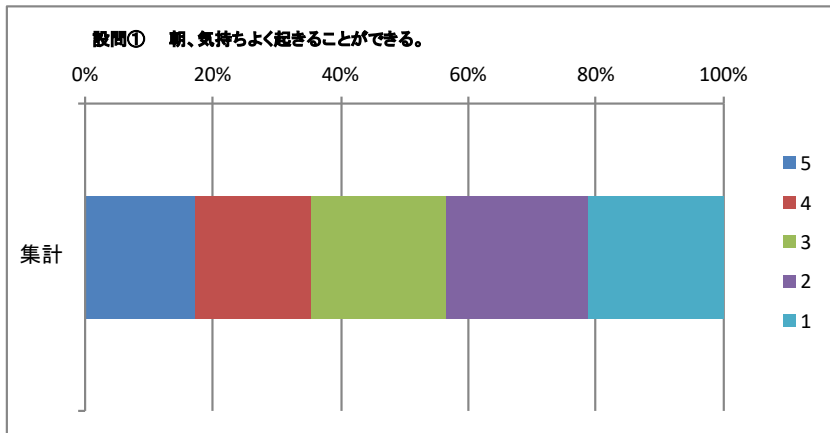


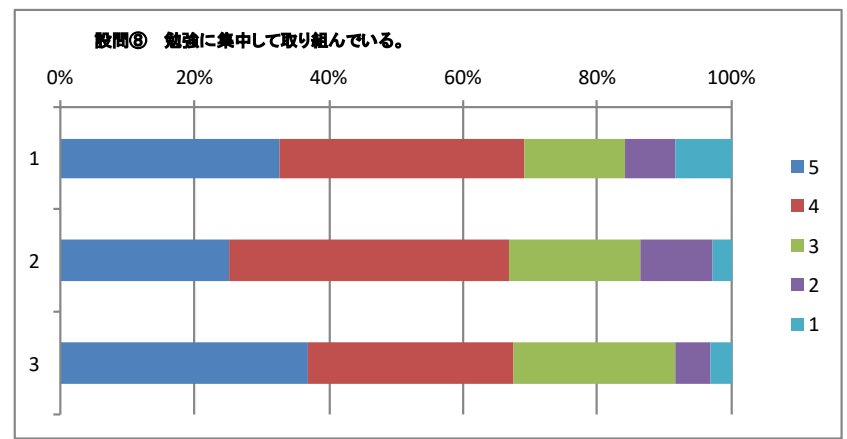
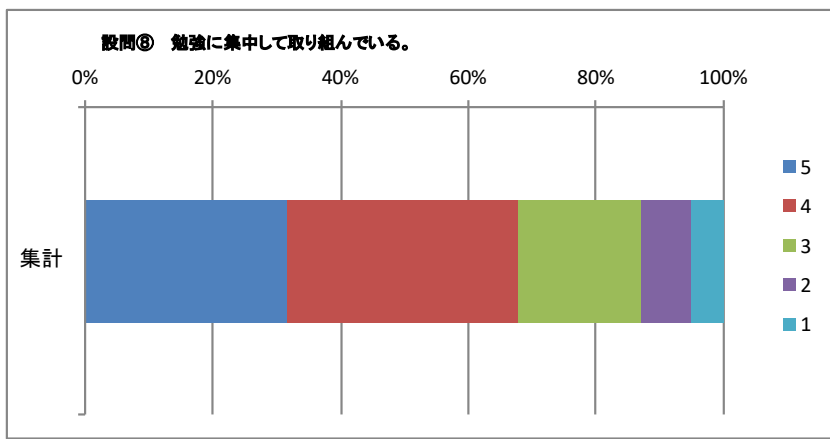
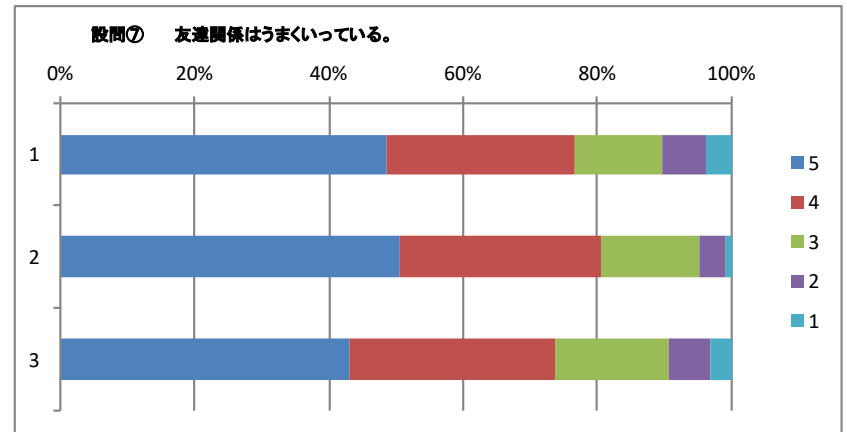
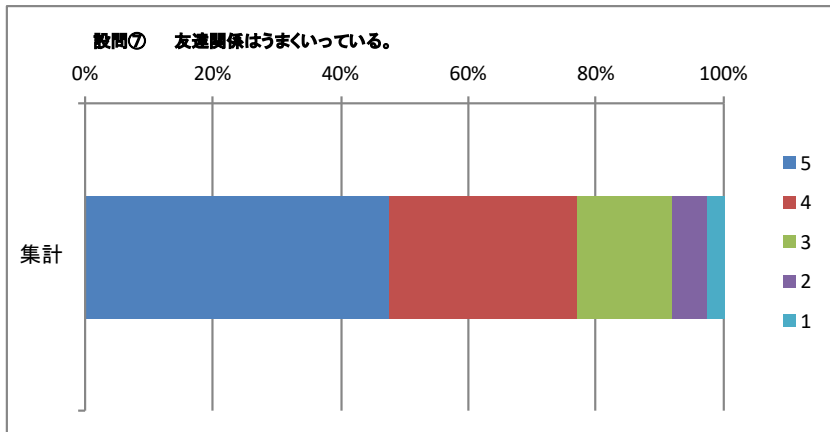
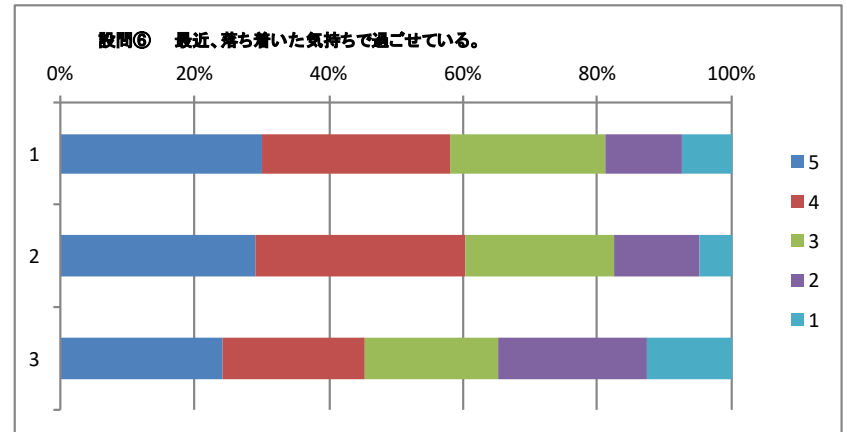
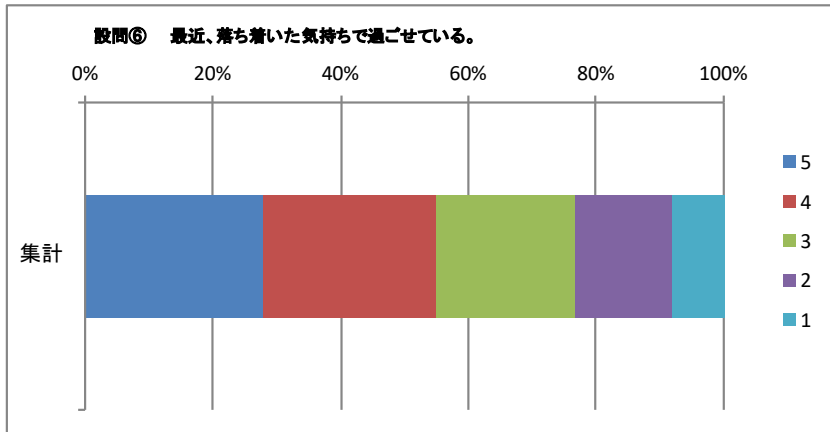






# こころとからだのアンケート結果





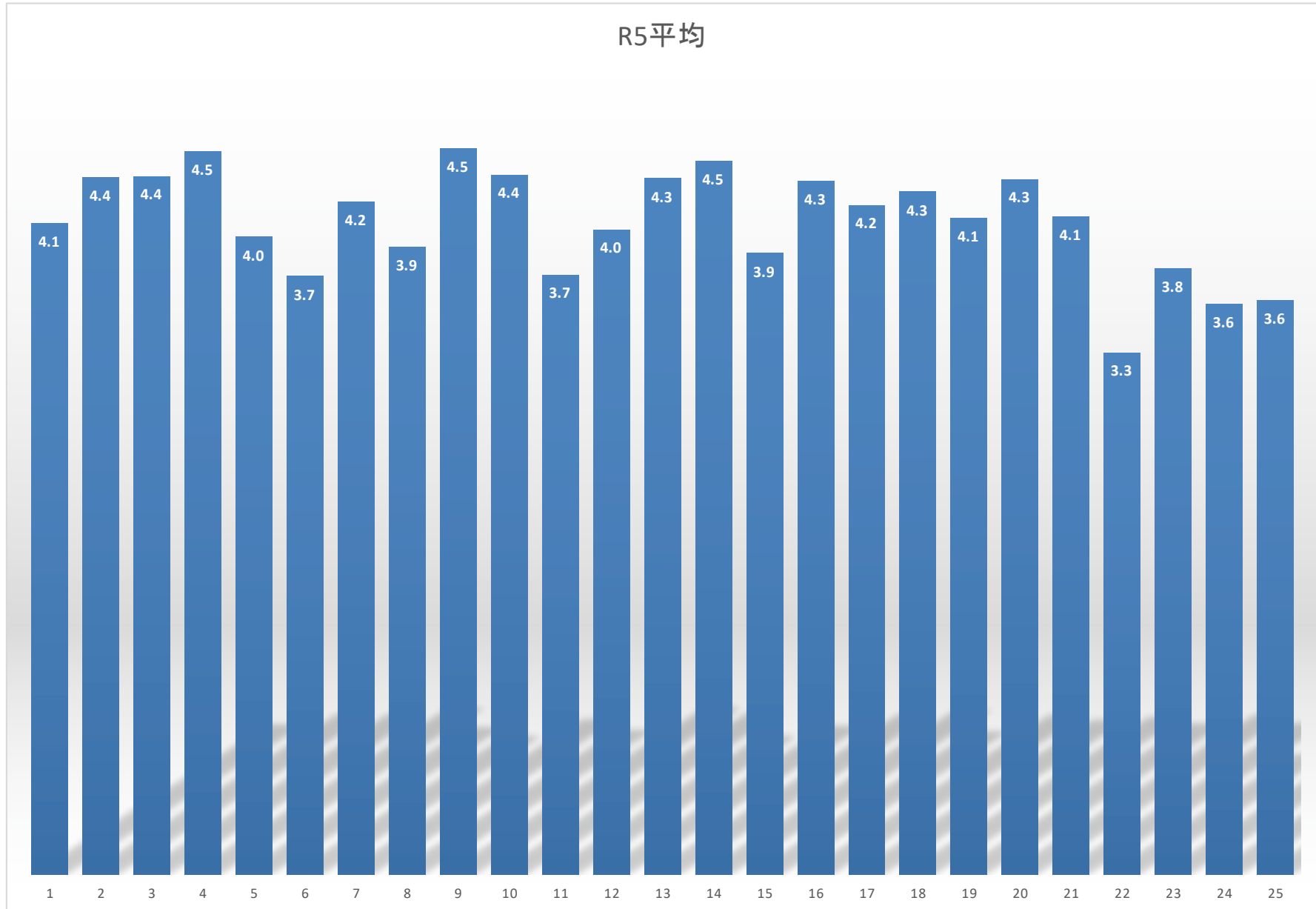
学校診断アンケート

R4年度より伸びた項目

R4年度より下回った項目

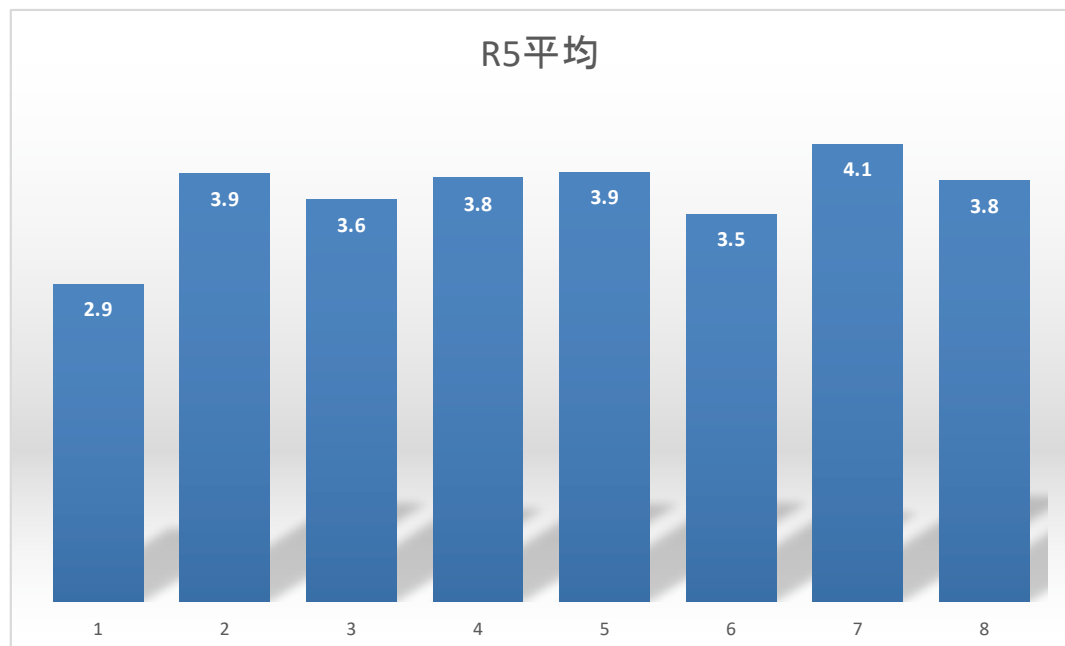
設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
R5平均	4.1	4.4	4.4	4.5	4.0	3.7	4.2	3.9	4.5	4.4	3.7	4.0	4.3	4.5	3.9
R4平均	4.3	4.4	4.3	4.5	4.1	3.8	4.2	4.0	4.6	4.4	4.4	4.3	4.4	4.5	4.0
R3平均	4.2	4.5	4.3	4.5	4.0	3.8	4.2	4.2	4.6	4.4	4.4	4.3	4.5	4.6	4.1

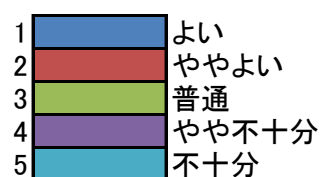
設問	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
R5平均	4.3	4.2	4.3	4.1	4.3	4.1	3.3	3.8	3.6	3.6
R4平均	4.5	4.3	4.3	4.2	4.5	4.2	3.4	2.7	3.6	3.7
R3平均	4.4	4.4	4.6	4.1	4.6	4.1	2.9	2.5	3.7	3.8



こことからだのアンケート

設問	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
R5平均	2.9	3.9	3.6	3.8	3.9	3.5	4.1	3.8
R4平均	3.1	3.9	3.7	4.1	3.9	3.5	4.3	3.7
R3平均	3.0	3.9	3.8	4.1	4.0	3.6	4.3	3.8

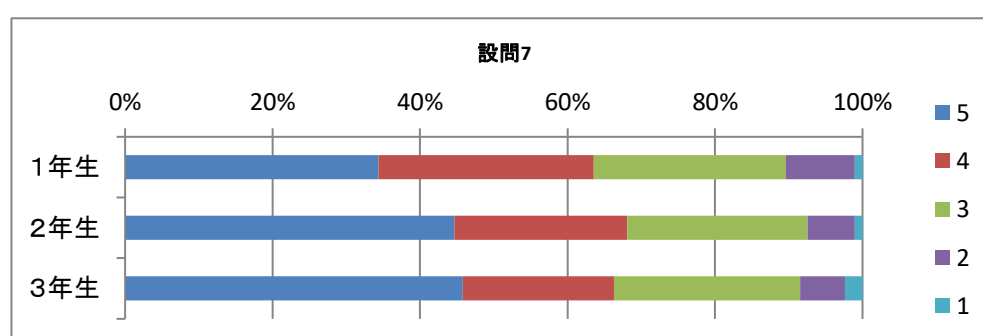
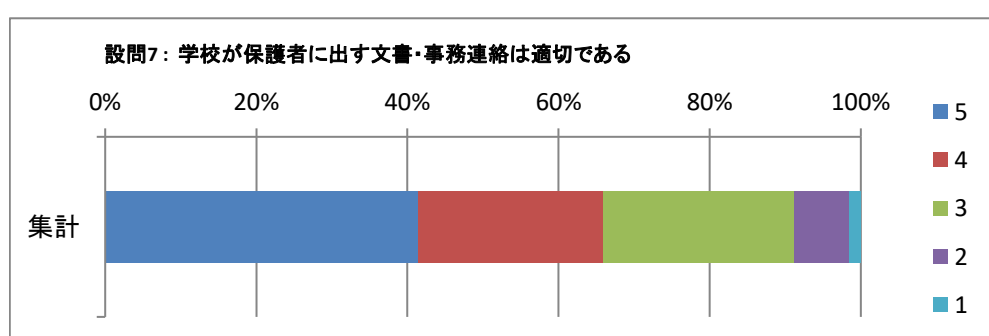
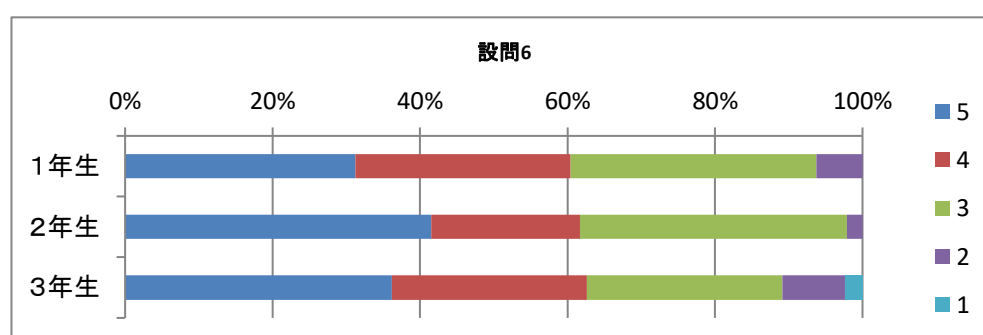
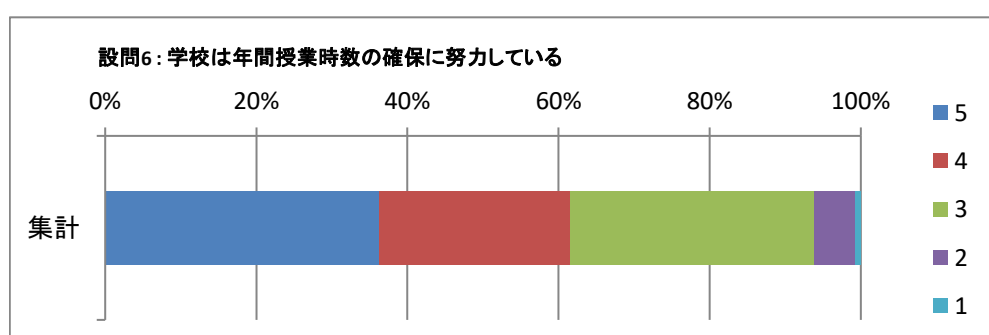
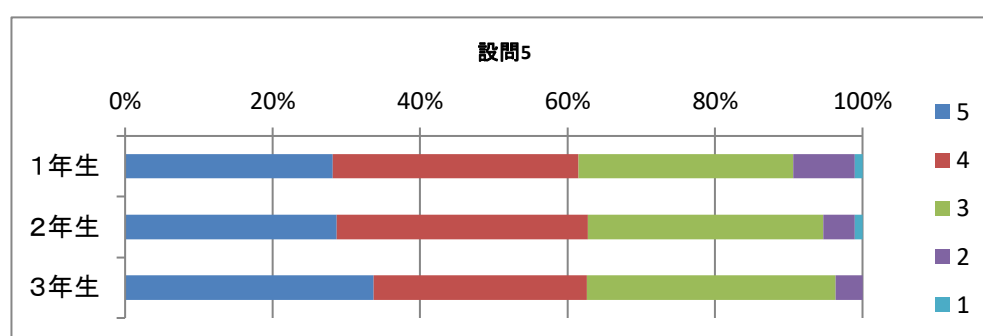
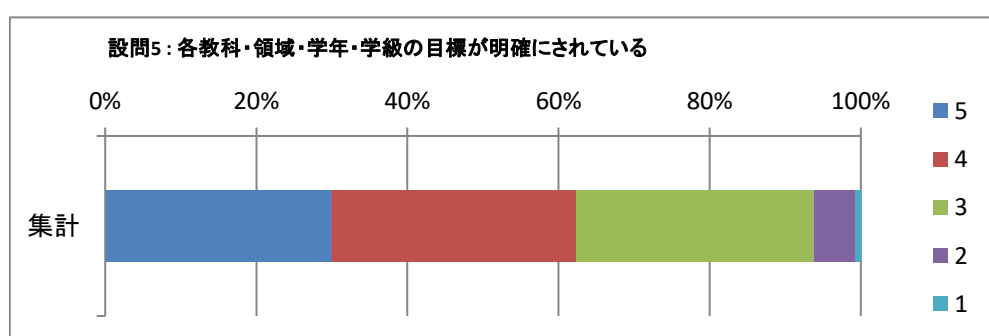
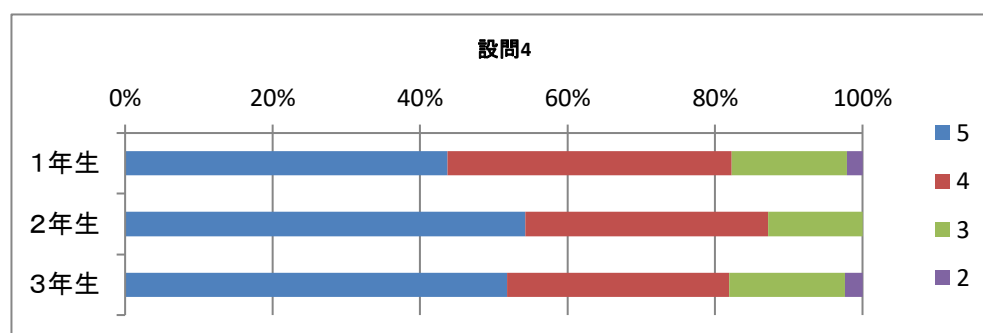
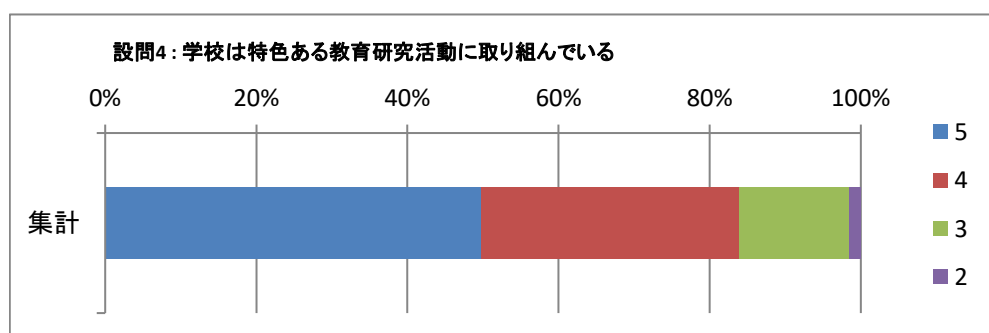
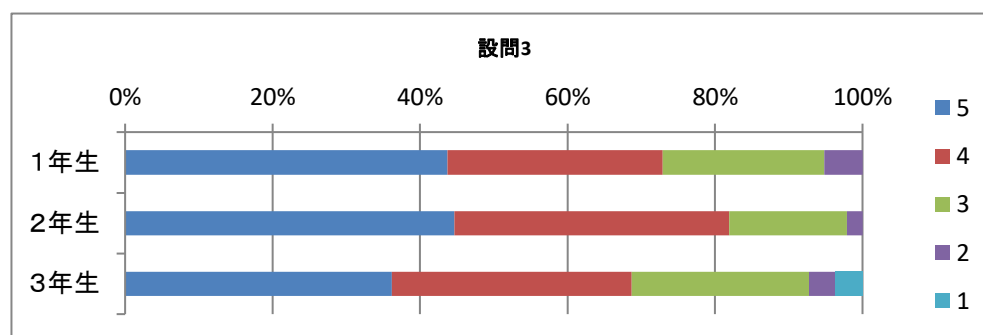
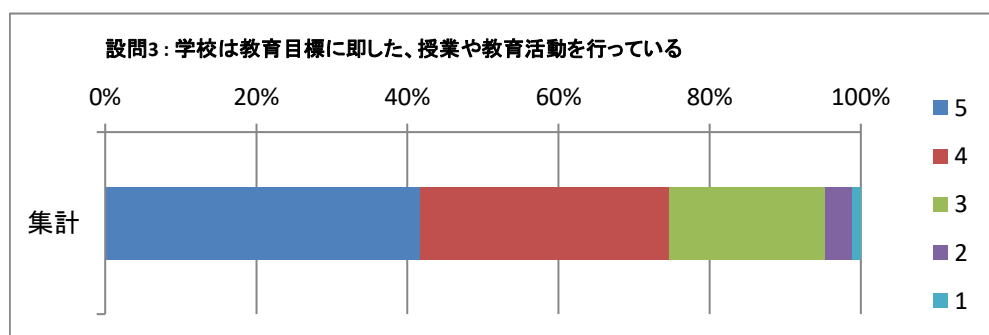
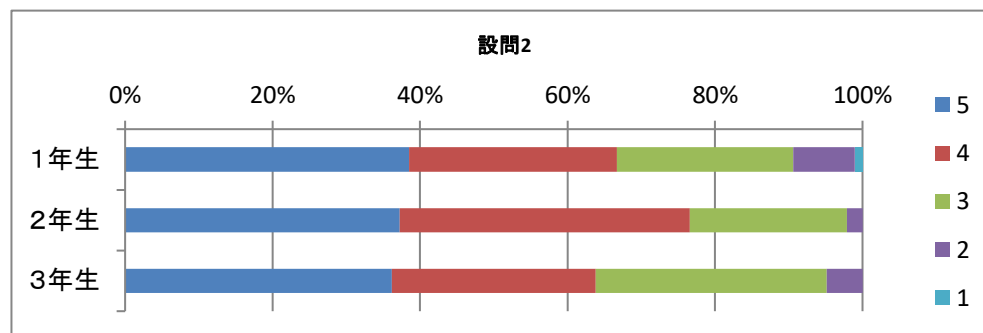
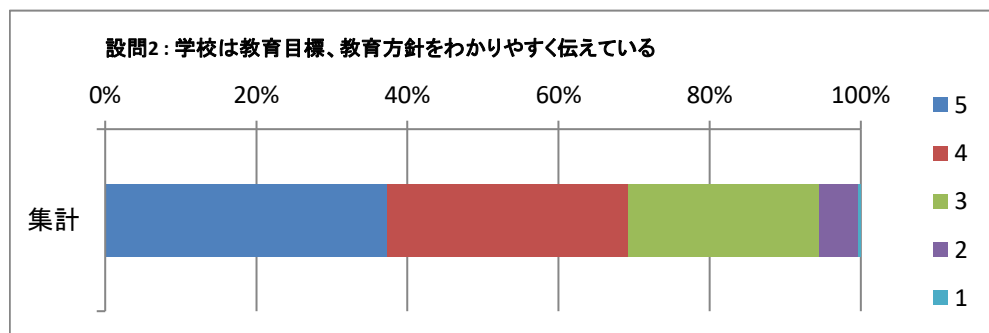
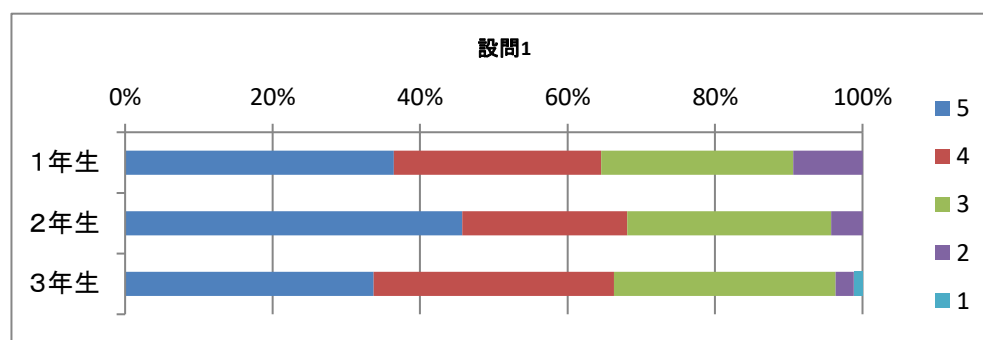
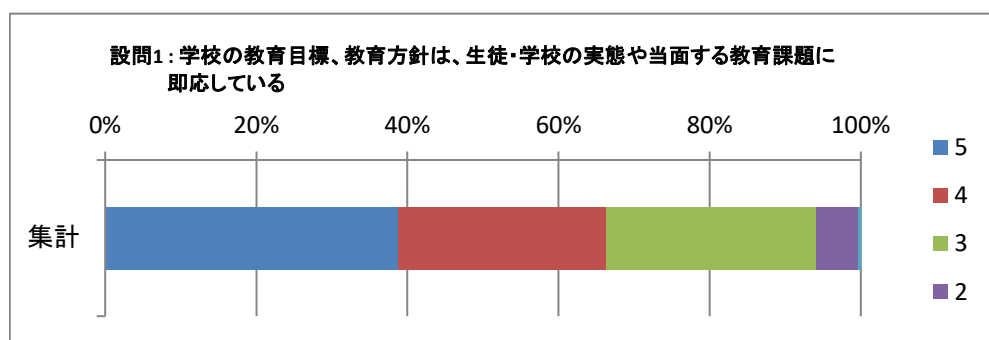


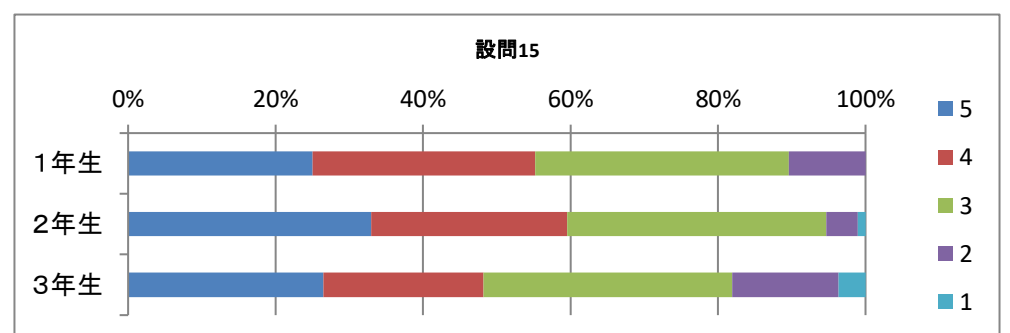
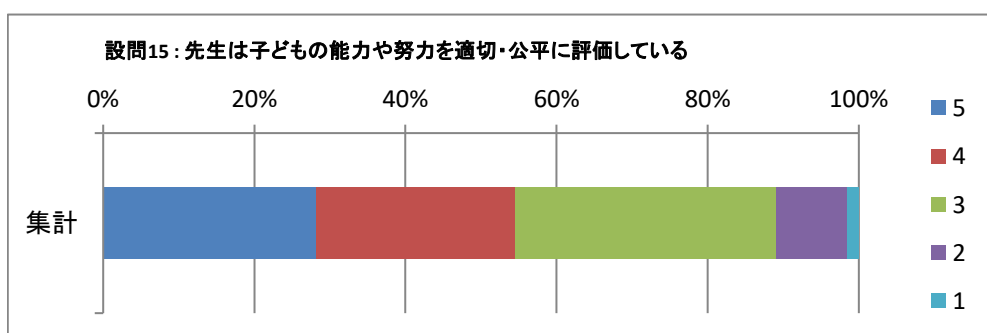
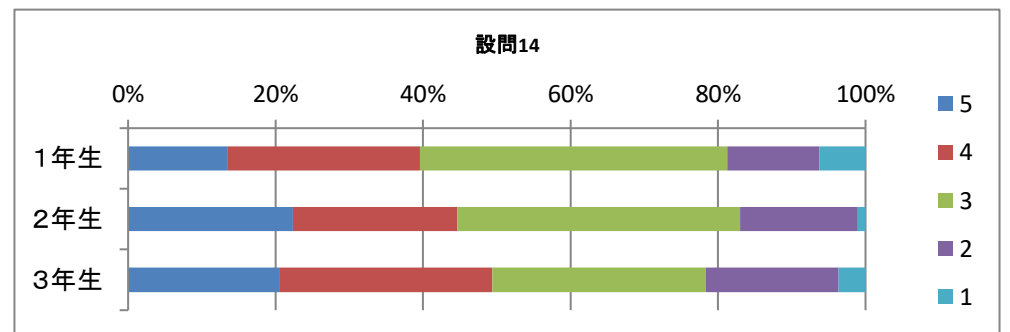
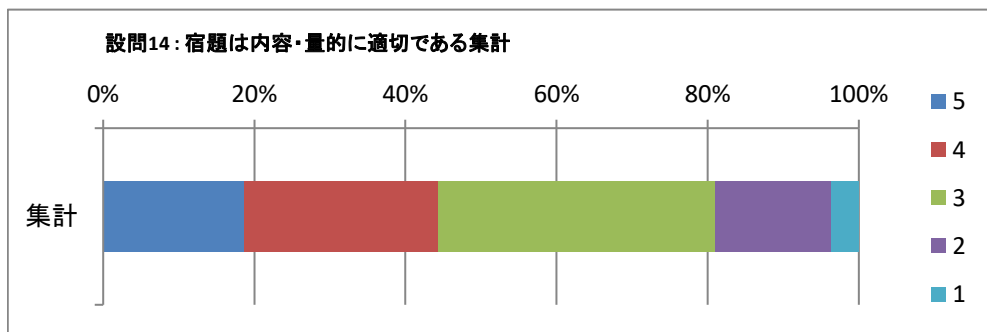
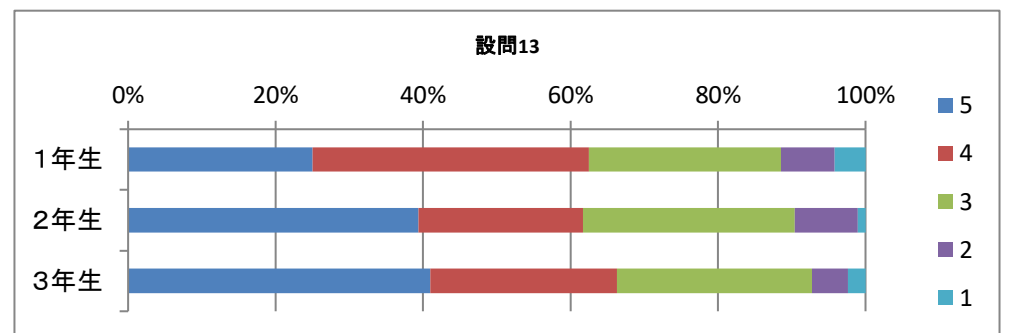
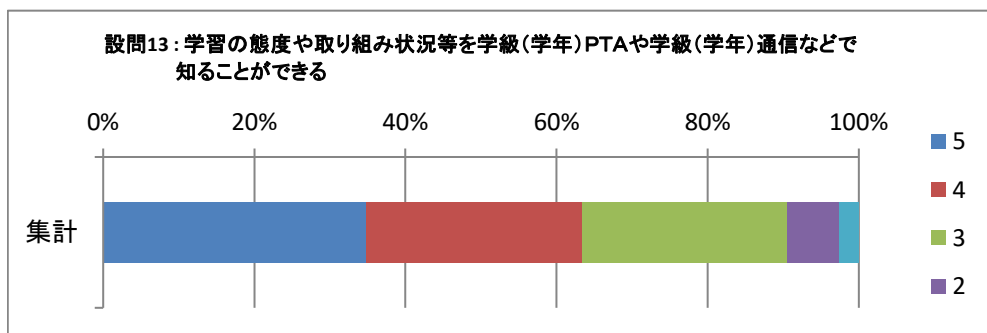
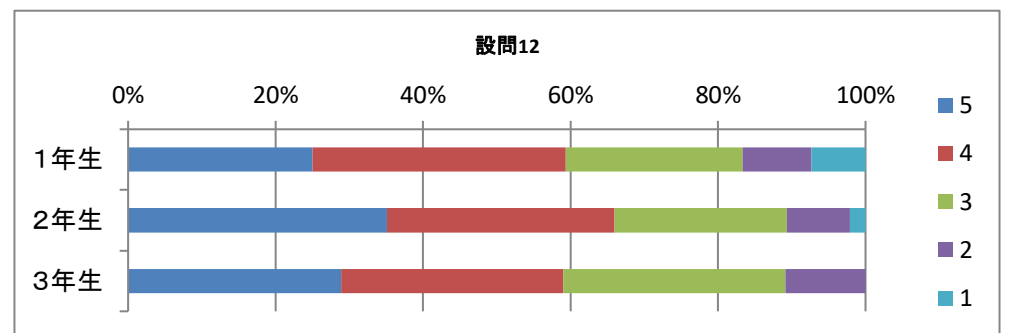
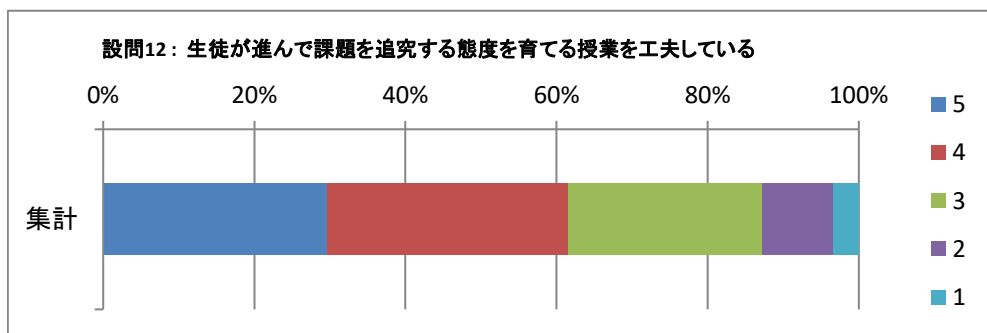
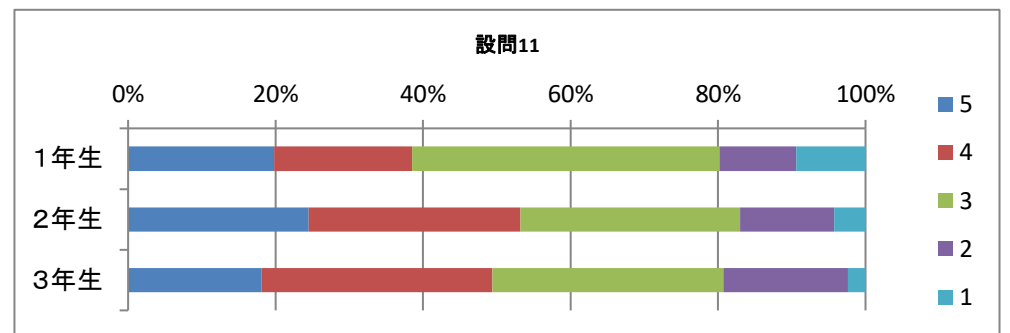
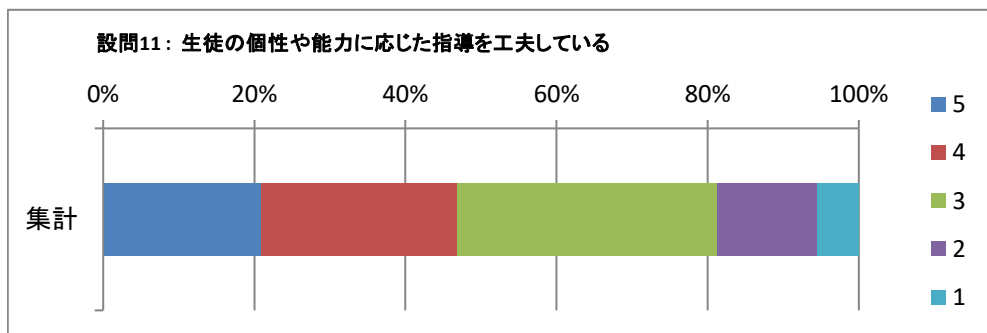
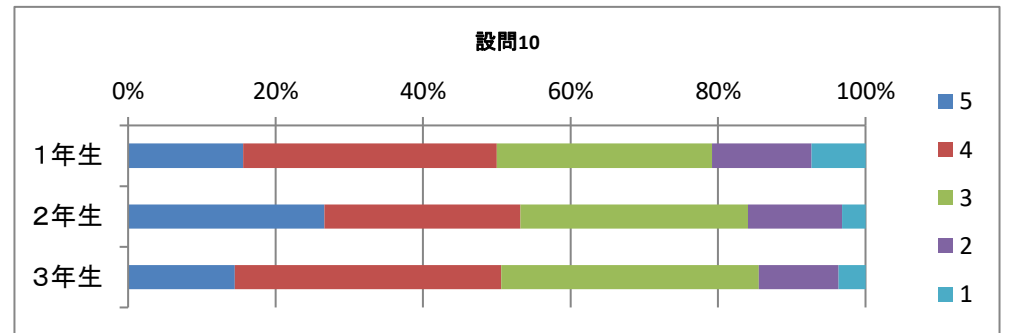
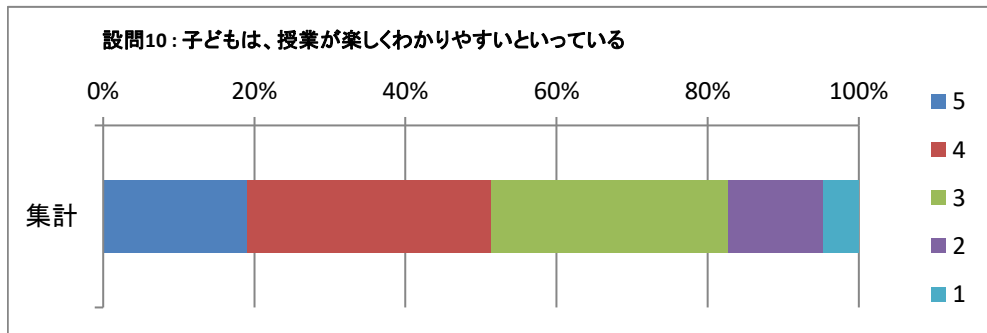
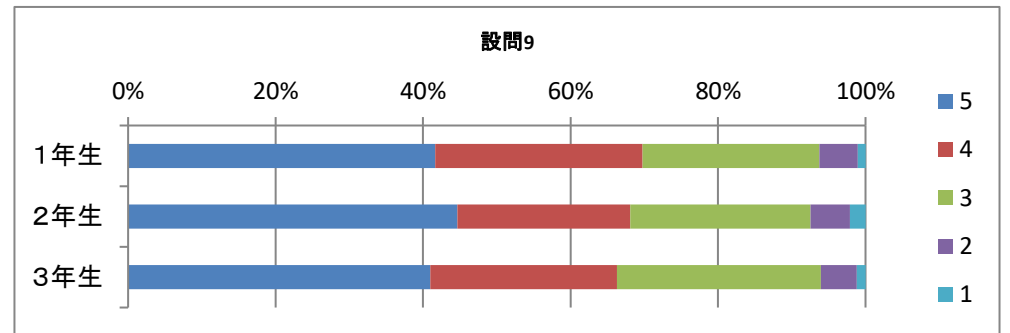
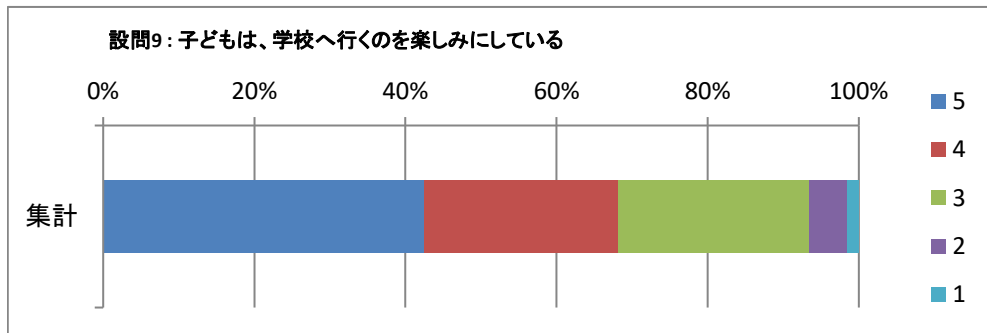
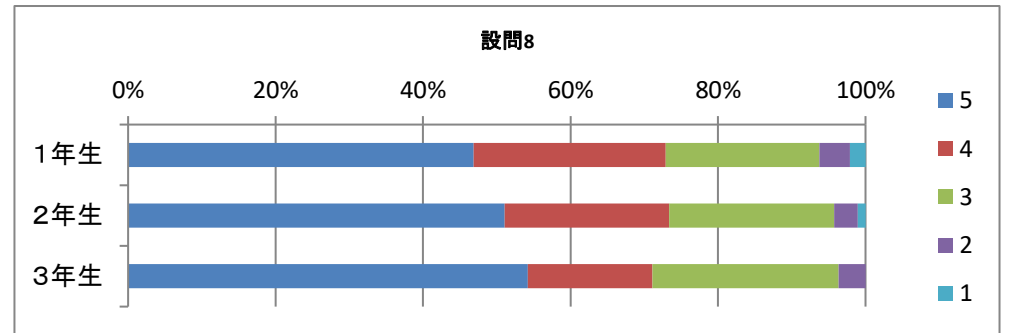
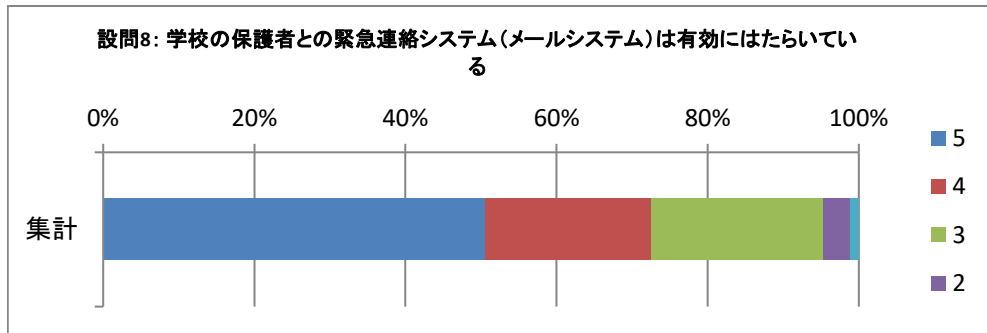


学年	在籍数	回答数
1年	107	96
2年	106	94
3年	107	83
合計	320	273

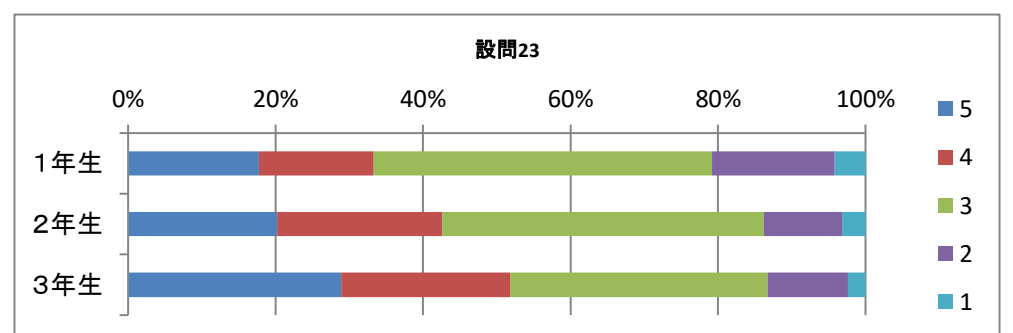
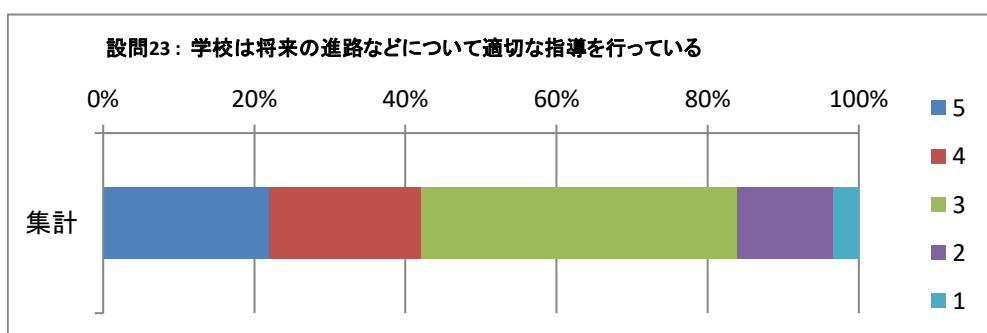
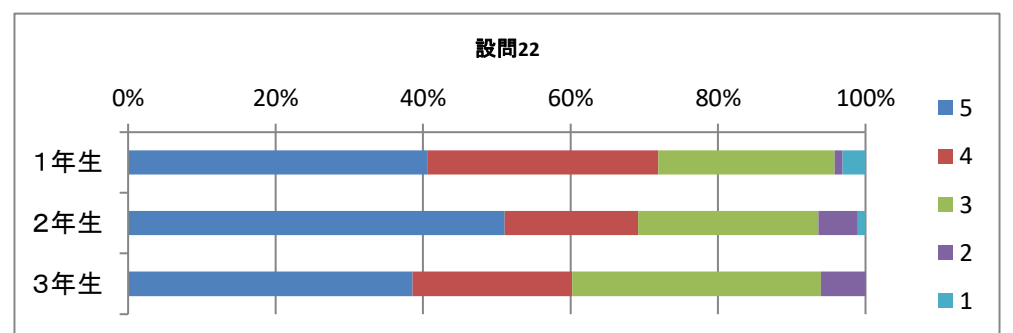
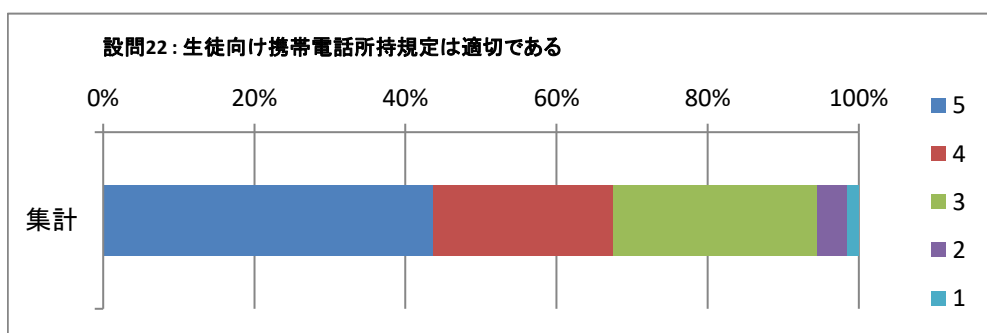
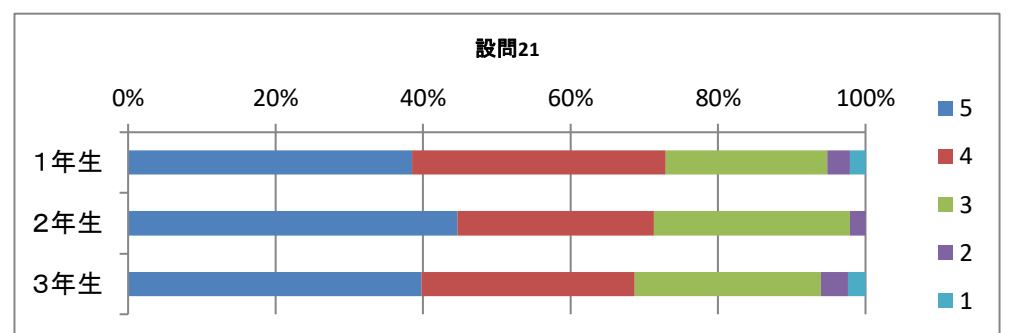
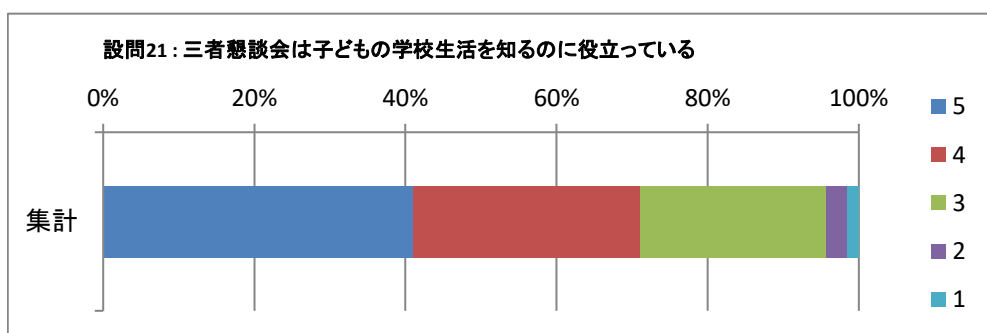
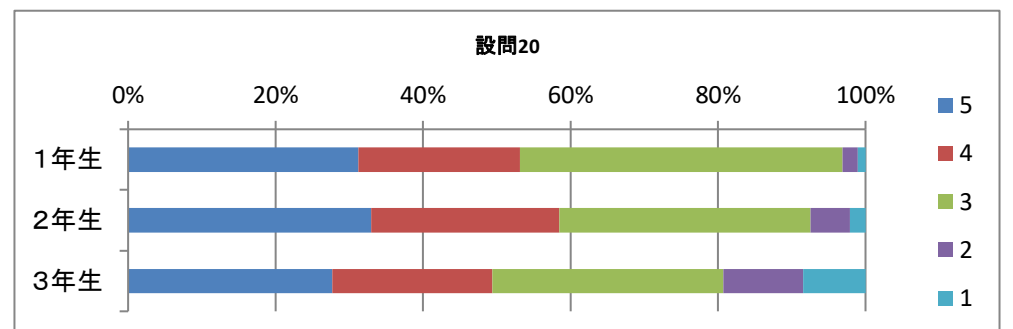
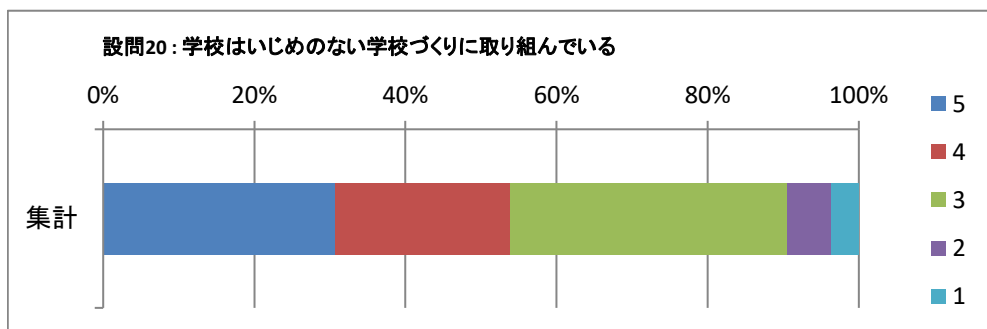
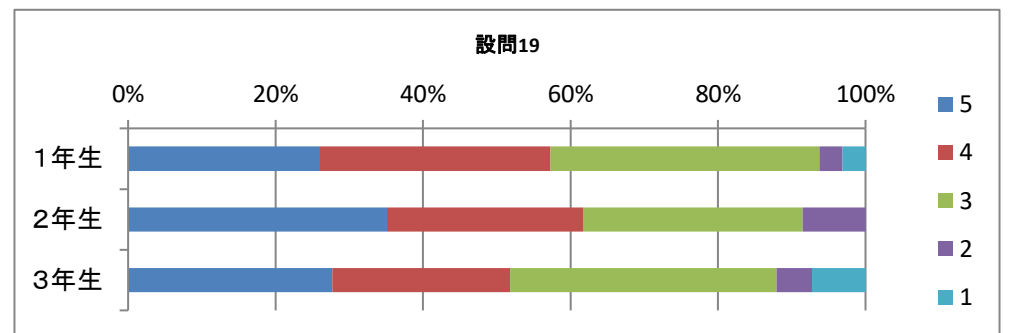
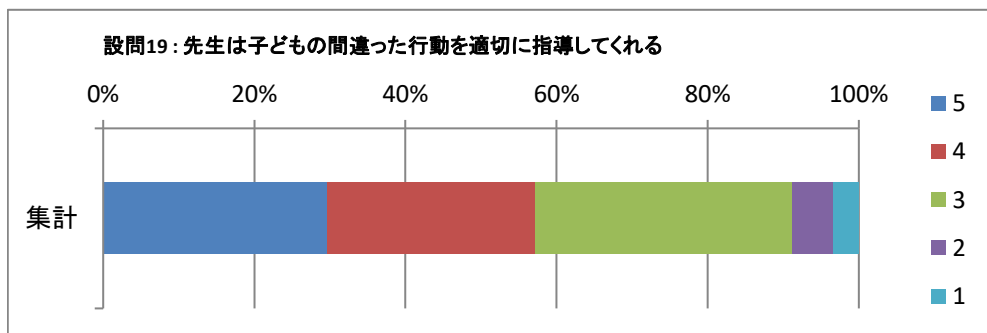
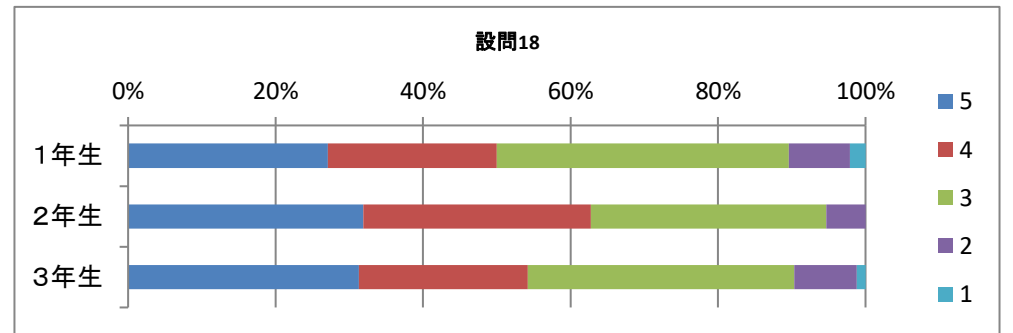
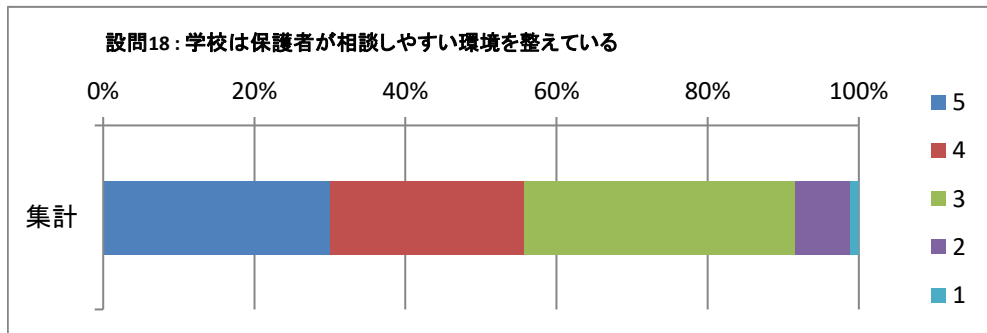
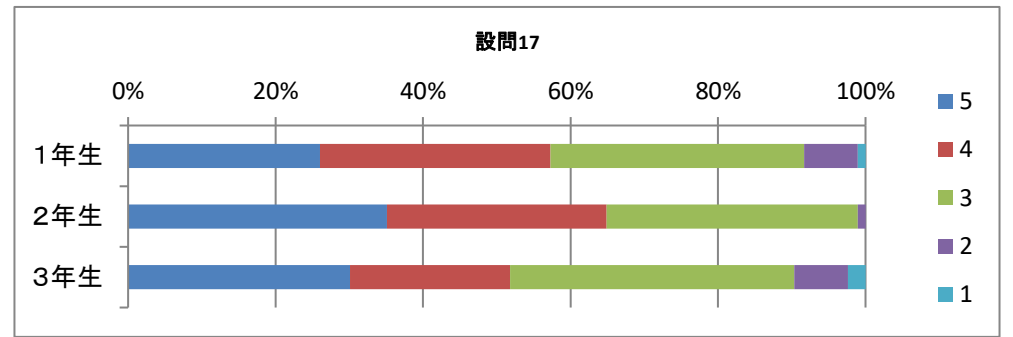
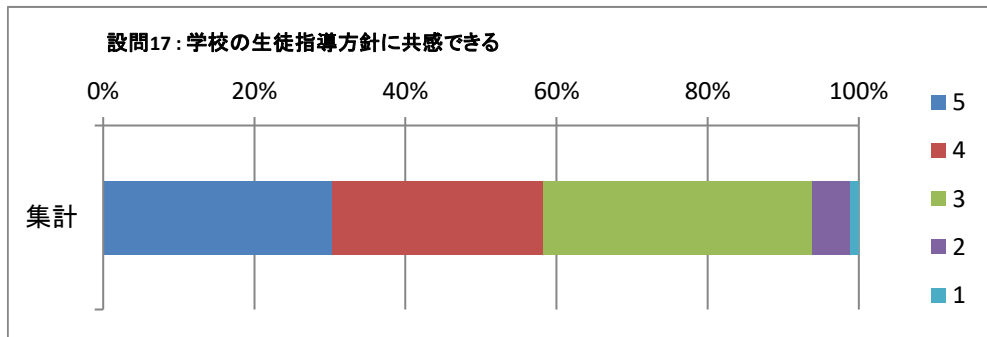
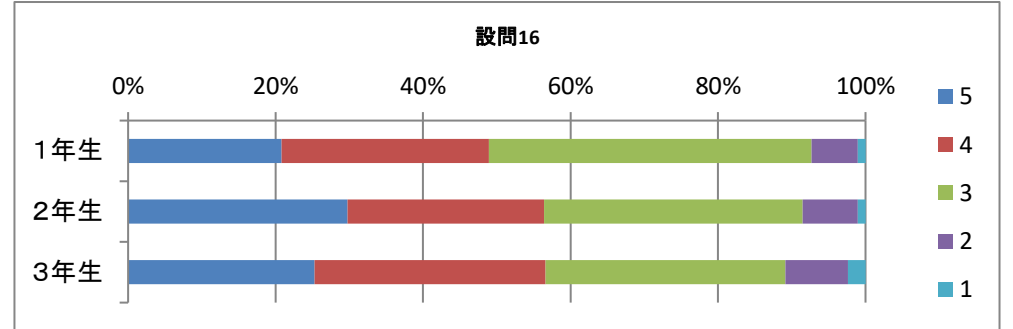
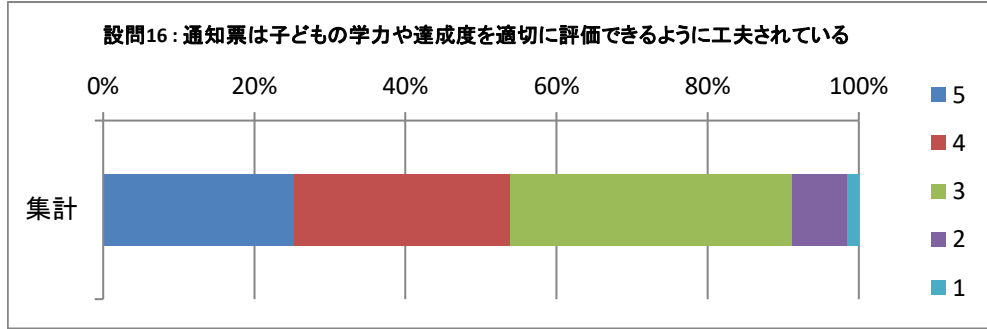
## 全体集計

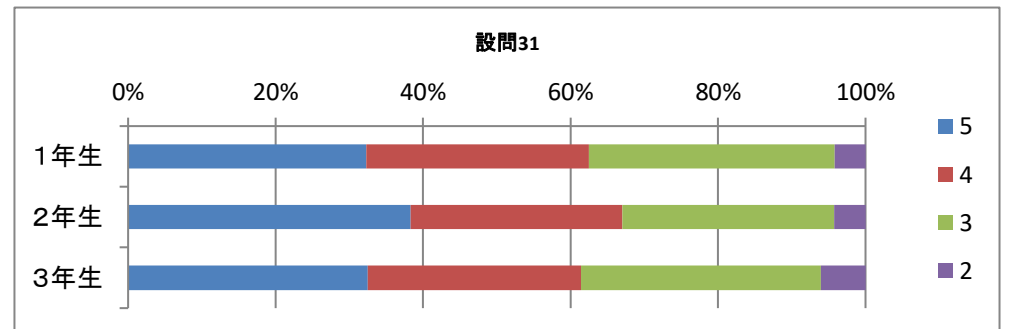
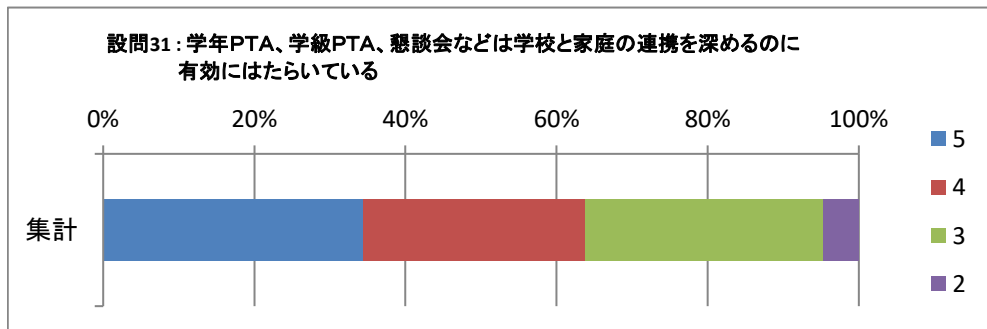
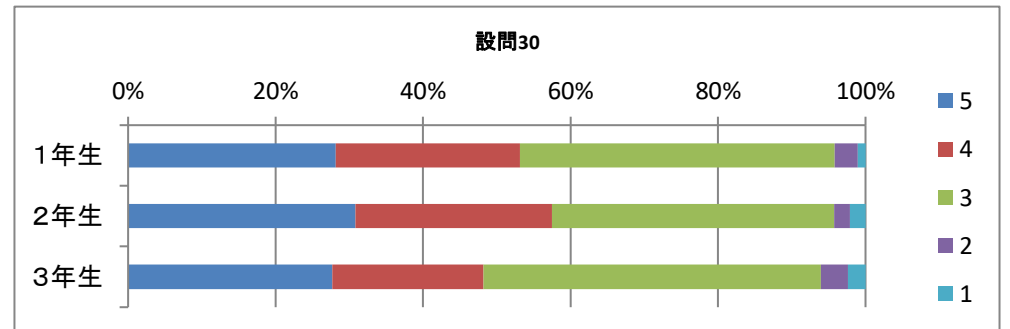
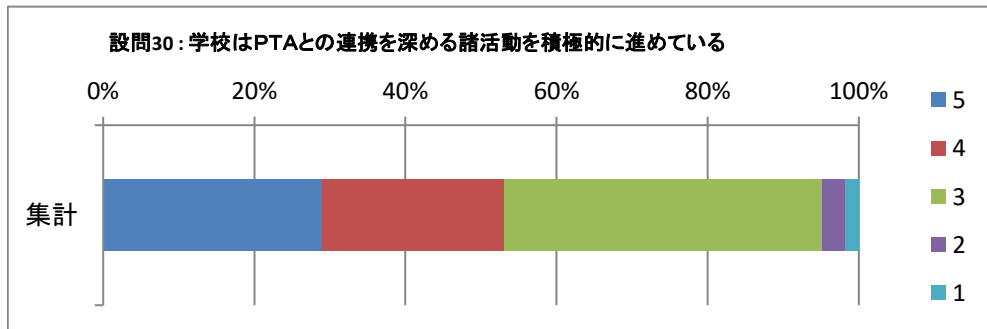
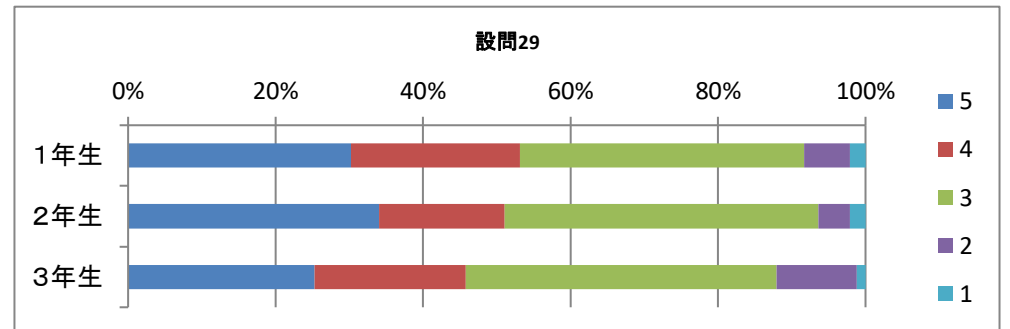
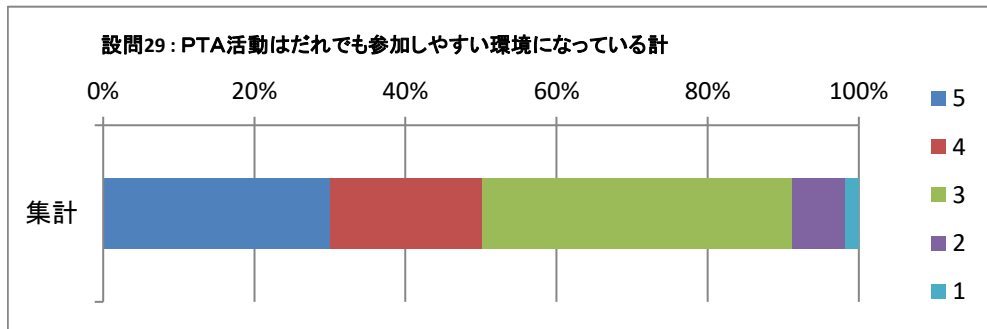
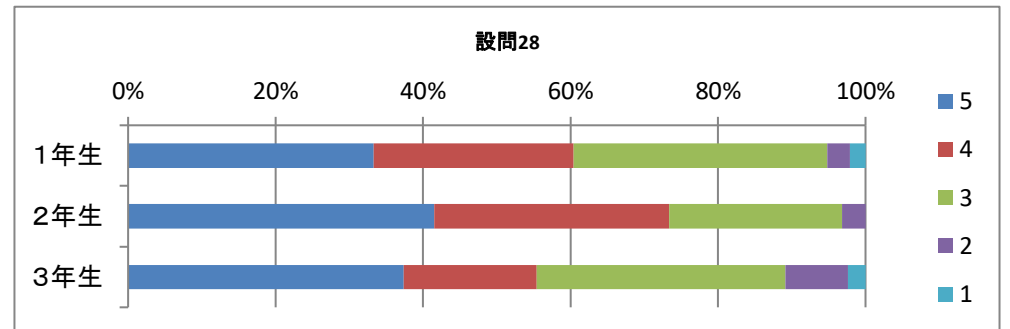
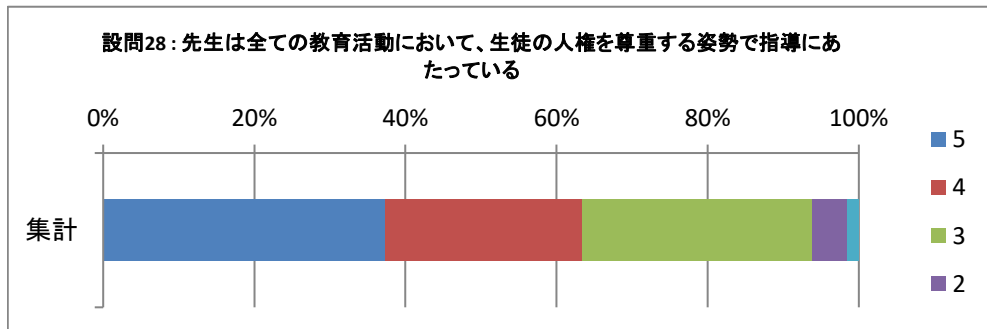
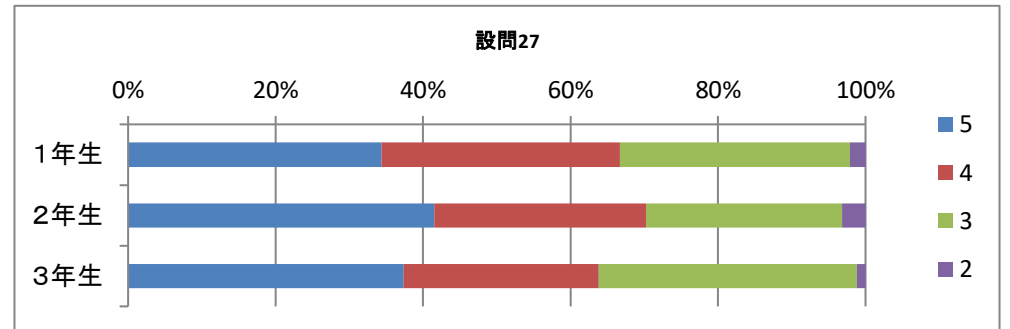
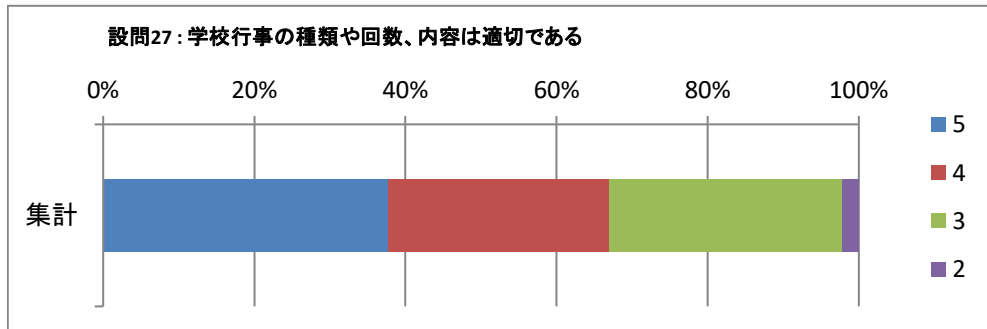
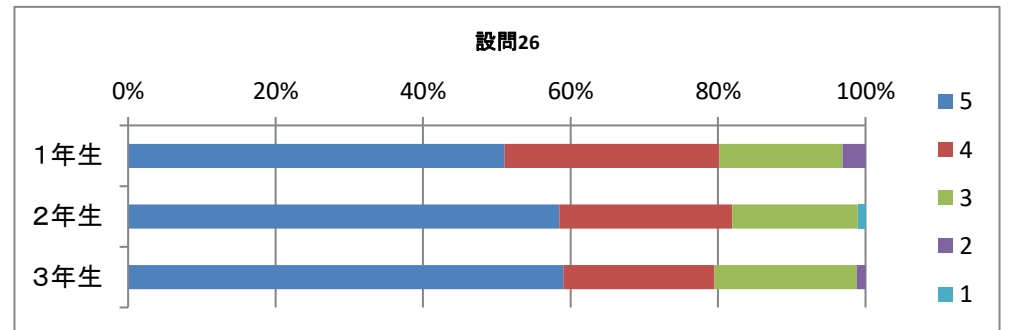
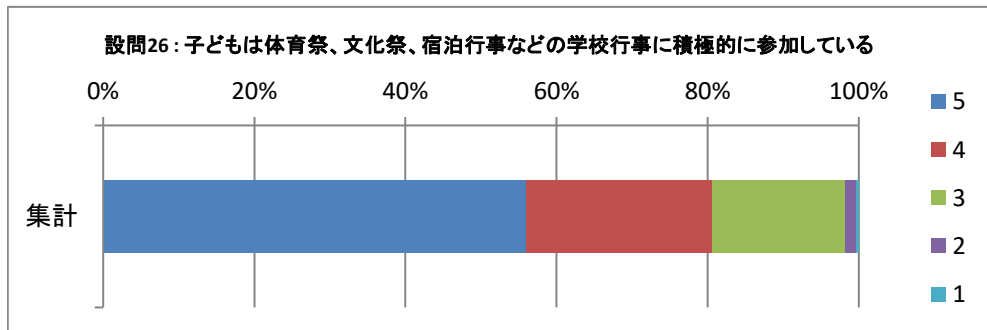
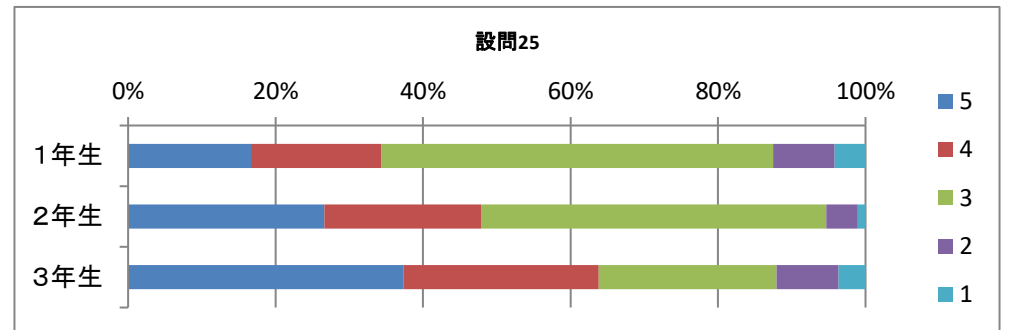
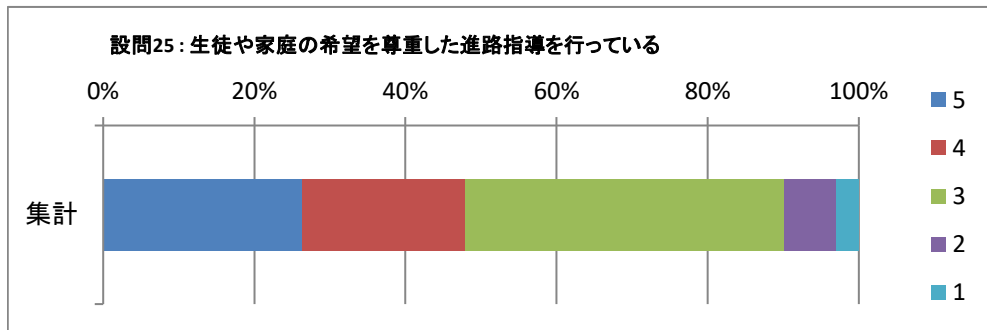
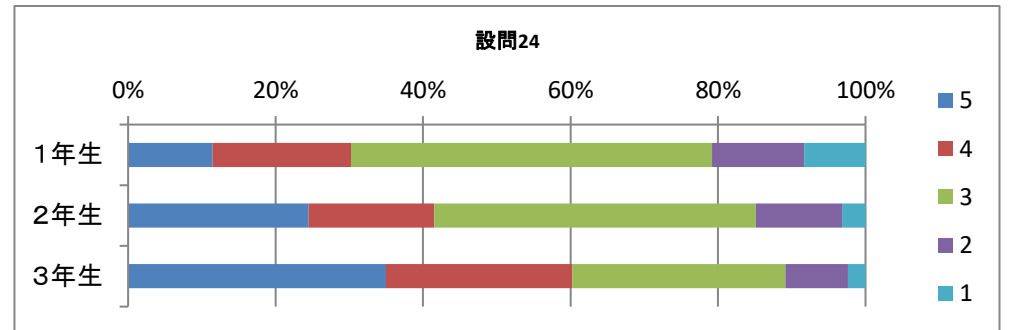
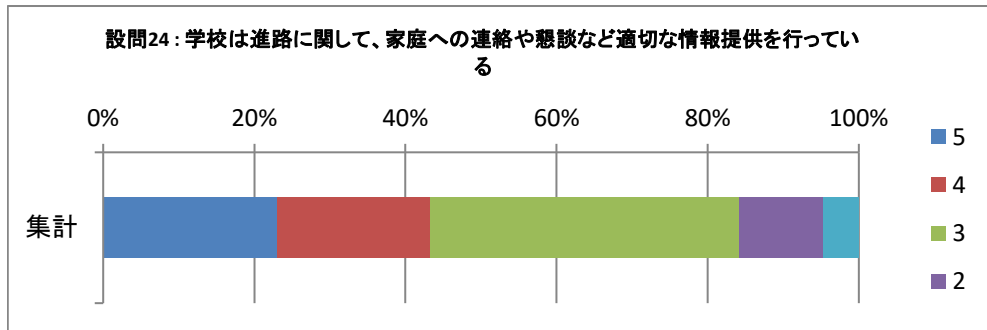
## 学年別集計

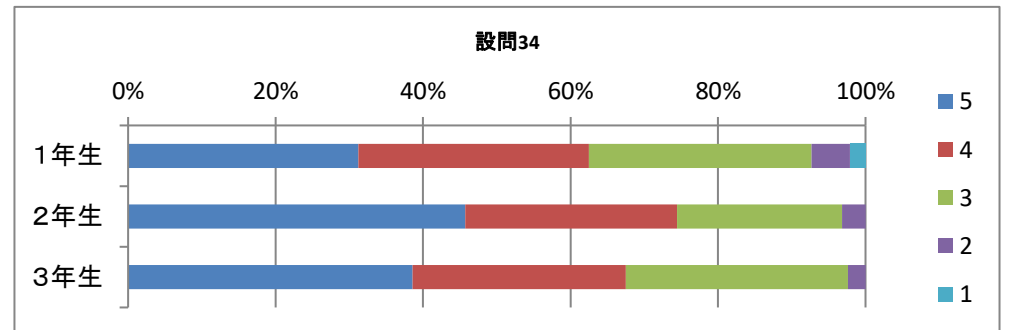
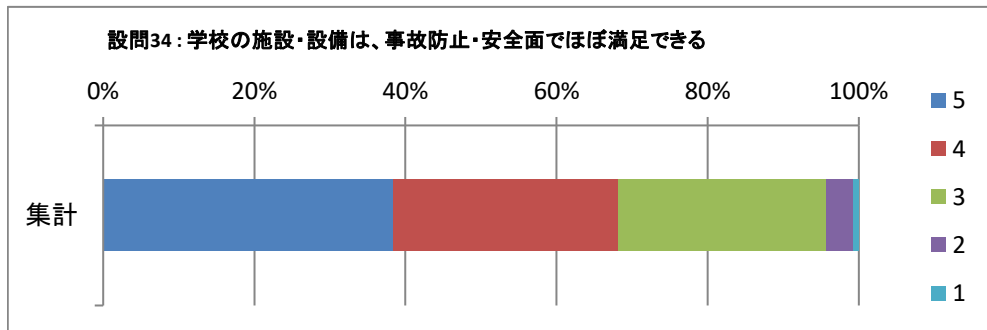
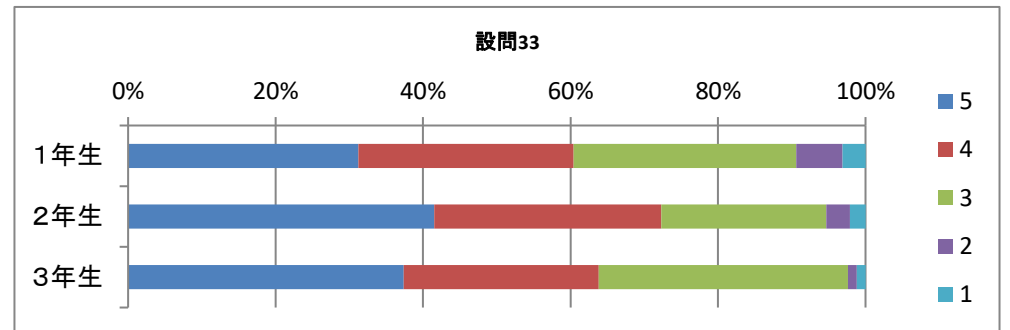
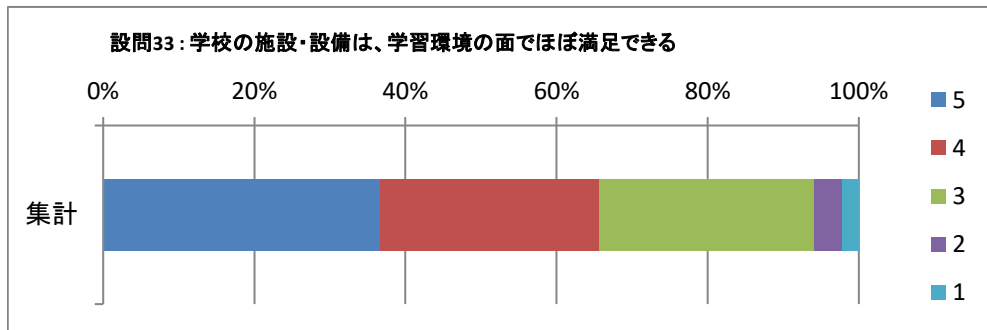
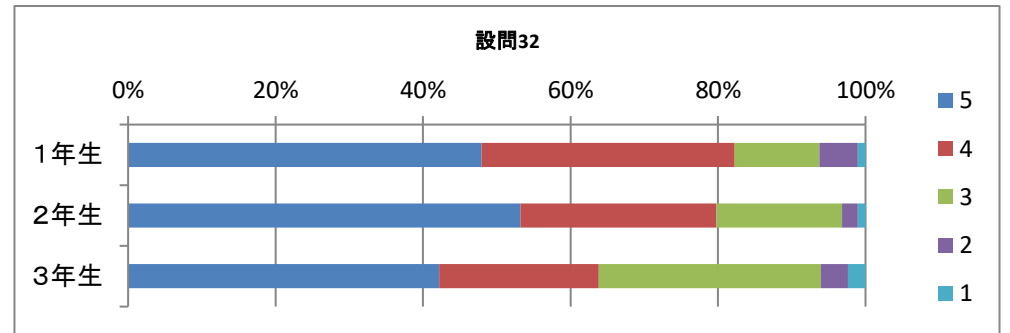
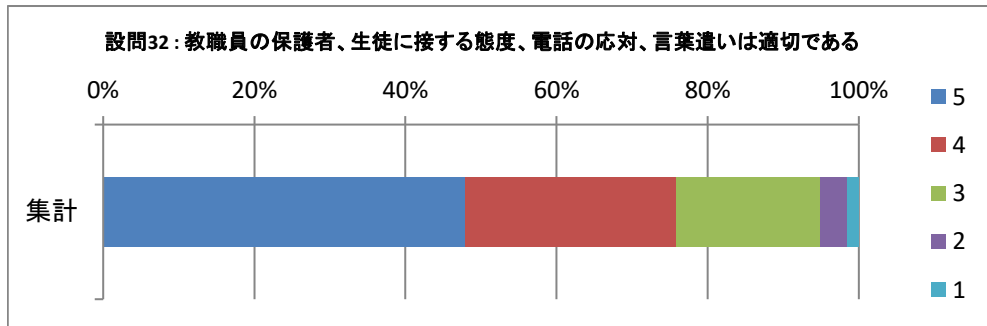












各項目の平均点

     R4年度より0.2以上伸びた項目

     R4年度を0.2以上下回った項目

設問	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
R5年度	4.0	4.0	4.1	4.3	3.9	3.9	4.0	4.2	4.0	3.5	3.4	3.8	3.9	3.4	3.7
R4年度	4.1	4.1	4.2	4.4	4.1	4.0	4.1	4.2	4.2	3.6	3.6	3.8	3.9	3.5	3.8
R3年度	4.0	4.0	4.0	4.3	4.0	4.0	4.1	4.3	4.2	3.5	3.4	3.7	3.8	3.3	3.8

設問	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
R5年度	3.7	3.8	3.8	3.7	3.7	4.1	4.0	3.4	3.5	3.6	4.3	4.0	3.9	3.7	3.8
R4年度	3.8	4.0	3.8	3.8	3.9	4.1	4.1	3.6	3.6	3.7	4.4	4.1	4.1	3.8	3.9
R3年度	3.7	3.9	3.8	3.8	3.8	4.1	4.1	3.6	3.5	3.6	4.4	4.0	4.0	3.6	3.7

設問	31	32	33	34
R5年度	3.9	4.2	3.9	4.0
R4年度	4.0	4.4	4.0	4.1
R3年度	3.8	4.3	4.1	4.1

